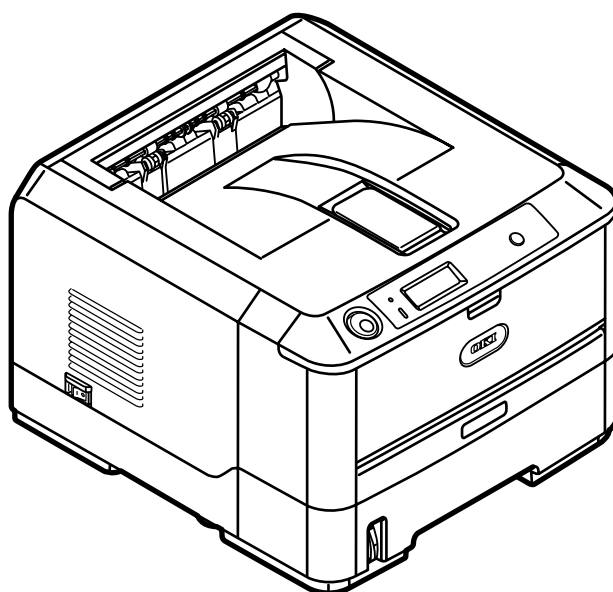
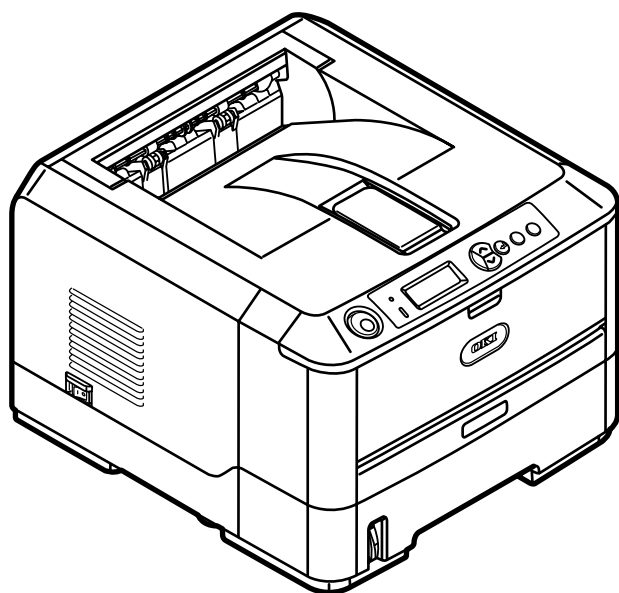
次へ 戻る 検索する

ユーザーズマニュアル

B430dn/B410dn

セットアップ編

○ このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。

○ 本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。　火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。　火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。取り出せない場合は、お客様相談センターへ連絡してください。　感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。　感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。　火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。
	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。 こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。 床などにこぼしてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。
	UPS（無停電電源）およびインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバータは使用しないでください。　火災のおそれがあります。

⚠注意	
	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- マルチパーパストレイ→ MPT
- セカンドトレイユニット → 拡張給紙ユニット、トレイ 2
- PostScript3 エミュレーション → PSE、POSTSCRIPT3 EMULATION
- Microsoft® Windows Vista™ 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista(64bit版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → Windows XP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版 → Windows Vista
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → Windows XP ※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows 2000
- Windows Vista、Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000 の総称→ Windows

※ 特に記載がない場合は、Windows Vista、Windows XP と Windows Server 2003 には 64bit 版も含みます。

マーク

注 プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。誤った操作をしないため、必ずお読みください。

メモ プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをお勧めします。

なお、本文中の記述は、特に表記がない限り、B430dn での操作手順を記載しています。機種によって画面や操作手順が異なる場合があります。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Server、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、および Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe および Reader は、国及びその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5 は 、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして,本ソフトウェアを使用することができます。また,お客様は,バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
（1）本ソフトウェアおよびその複製物の著作権,版権,所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成,編成,コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱わなければなりません。
（2）第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
（3）お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
（4）お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
（5）お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
（1）お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
（2）お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
（3）お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
（1）沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が　得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
（2）本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為 (過失を含むがこれに限定されない) に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出,再輸出しないことに同意します。もし,お客様がこの条項に違反された場合,自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意)
All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

*****

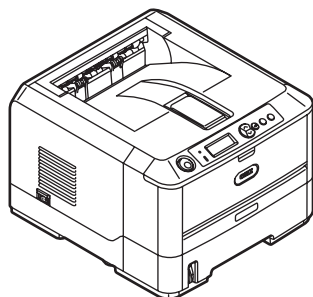
なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

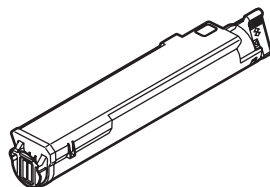
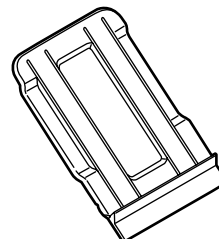
※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

1. プリンタを設置します

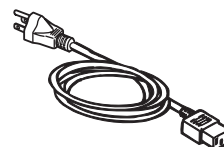
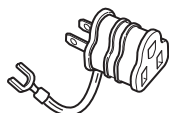
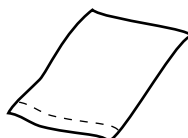
製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

□ プリンタ（本体）

（図は B430dn の例）

□ スタータートナーカートリッジ

□ フェイスアップスタッカ

□ ユーザーズマニュアル（本書）

□ プリンタソフトウェア CD-ROM

□ 電源コード

□ 電源プラグ

□ 黒いビニール袋

- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途購入してください。
- イメージドラムカートリッジはプリンタ内部にセットされています。
- 梱包箱、緩衝材、黒いビニール袋はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

- 各種ユーティリティやプリンタの便利な機能を説明したユーザーズマニュアル（応用編）は、プリンタソフトウェア CD-ROM の「Manual」フォルダに格納されています。そちらも合せてご覧ください。
  本書 91 ページでも応用編の内容を紹介しています。

お客様登録と製品の保証について

本製品には「保証書」は添付されていません。お客様登録をしていただくことにより､製品保証書を発行させていただきます。「COREFIDO（コアフィード）」シリーズの 5 年間無償保証を受けるには、お客様登録が必要です。詳しくは、ユーザーサポートサービス（86 ページ）をご覧ください。

設置条件

1

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　　：　10 ～ 32゜C
  周囲湿度　　：　20 ～ 80% RH（相対湿度）
  最大湿球温度　：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が 30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

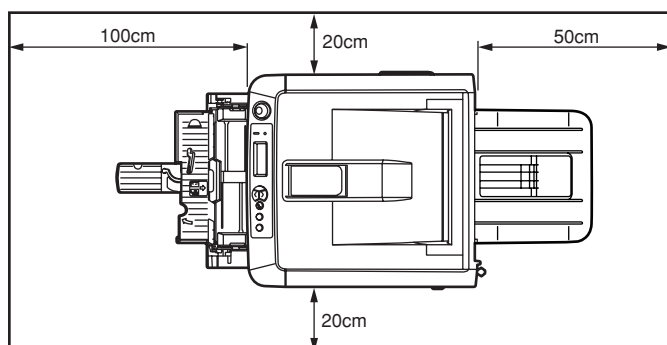
- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。
- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。

⚠注意

- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。

設置スペース

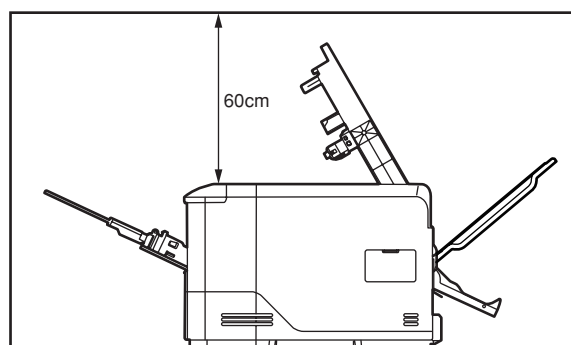
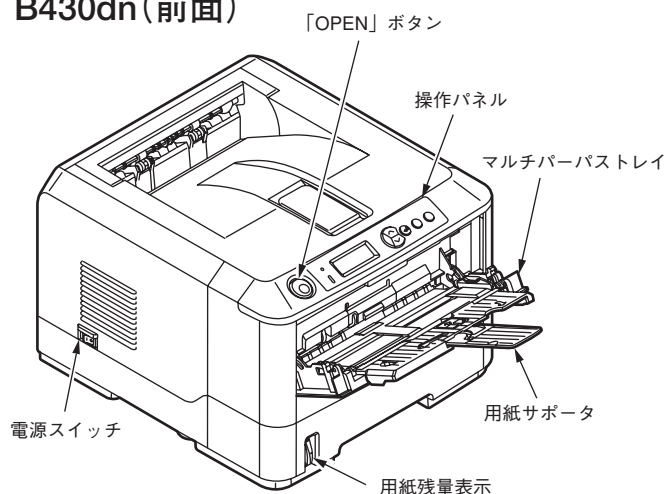
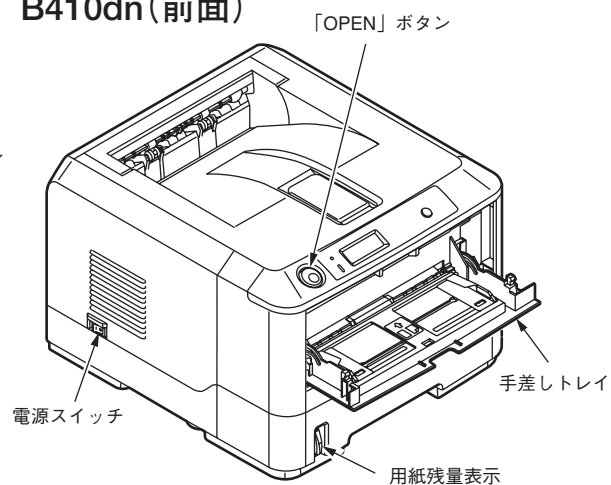
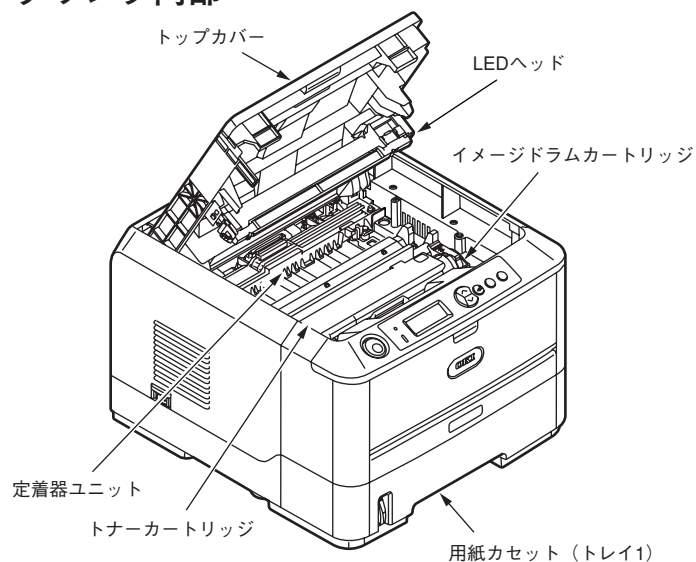
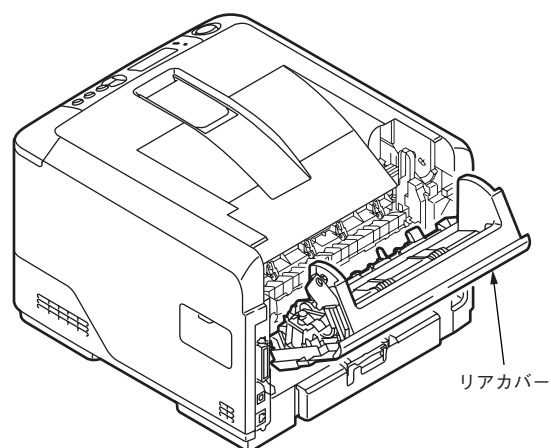
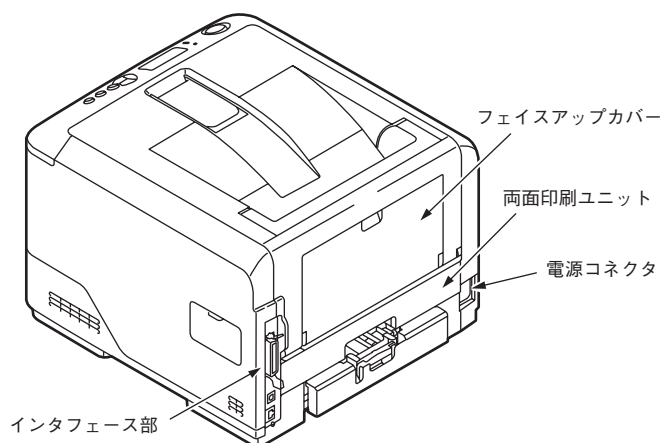
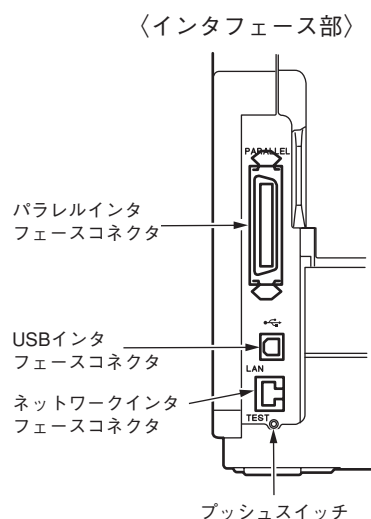
- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

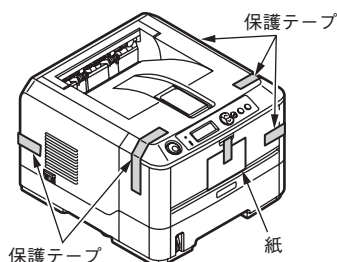
プリンタ各部の名前

B430dn（前面）
「OPEN」ボタン
操作パネル
マルチパーパストレイ
電源スイッチ
用紙サポータ
用紙残量表示
B410dn（前面）
「OPEN」ボタン
手差しトレイ
電源スイッチ
用紙残量表示

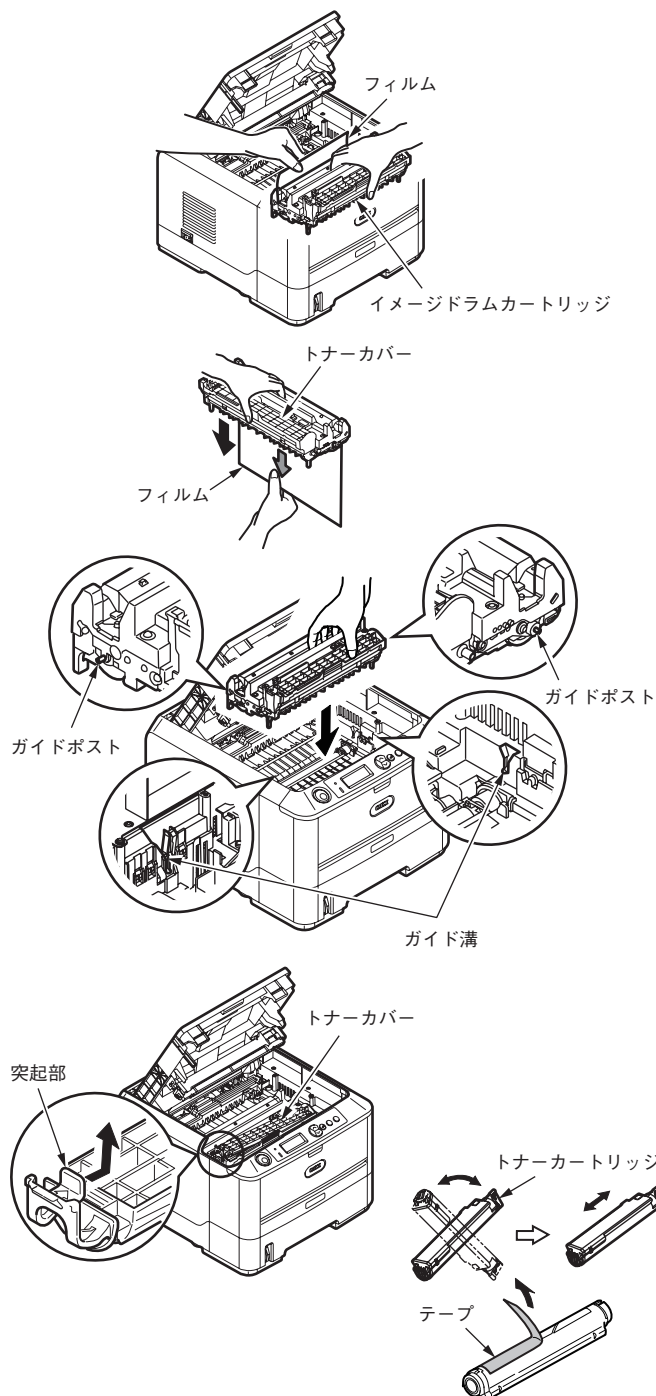
プリンタ内部
トップカバー
LEDヘッド
イメージドラムカートリッジ
定着器ユニット
トナーカートリッジ
用紙カセット（トレイ1）
プリンタ後部
リアカバー

プリンタ背面
〈インタフェース部〉
PARALLEL
パラレルインタ
フェースコネクタ
USBインタ
フェースコネクタ
LAN
ネットワークインタ
フェースコネクタ
TEST
プッシュスイッチ
フェイスアップカバー
両面印刷ユニット
電源コネクタ
インタフェース部

付属品を取り付けます

注 電源コードを接続する前に、本項の手順を実施してください。

1 保護具を取り外します。

プリンタ前部の保護テープ（3 ヵ所）とプリンタ後部の保護テープ（2 ヵ所）をはがします。

B430dn では、プリンタ前面の紙もはがします。

2 イメージドラムカートリッジとスタータートナーカートリッジをセットします。

注 必ずプリンタに添付されていたイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジ（スタータトナーカートリッジ）をセットしてください。他のプリンタで使用していたイメージドラムカートリッジやトナーカートリッジを使用すると、プリンタに添付されていたイメージドラムカートリッジとスタータトナーカートリッジは、ご使用できなくなります。

❶ 操作パネル左側のボタンを押し、トップカバーを開きます。

❷ イメージドラムカートリッジの手前側を少し持ち上げ、そのまま静かに上方に取り出します。

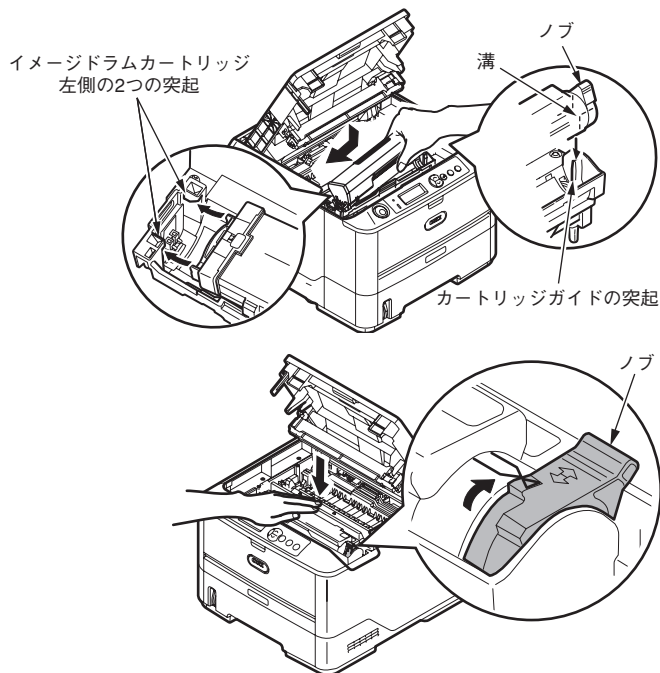
❸ イメージドラムカートリッジからフィルムを抜き取ります。

❹ イメージドラムカートリッジを静かに戻します。左右のガイドポストを本体のガイド溝に合わせ、❷と逆の手順でイメージドラムカートリッジの手前側を少し上向きにしてはめ込みます。次に手前側を下向きに回転させ、プリンタ本体にしっかりとはまるように両手で押してセットします。

❺ トナーカバー（オレンジ色）を、突起部を矢印方向に押し、取り外します。

メモ トナーカバーは不燃物として処理してください。

注 トナーカバーの裏面にトナーが付いていますので、トナーカバーを外すときによごれることがあります。

❻ プリンタに添付されているトナーカートリッジ（スタータートナーカートリッジ）を包装袋から取り出します。

❼ 縦と横に数回振ります。

❽ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。

❾ トナーカートリッジをテープをはがした面を下にして、ノブ(青色)が右側になるようにして持ちます。

❿ トナーカートリッジ左側面を、イメージドラムカートリッジの左側にある 2 つの突起の下になるように挿入します。

⓫ トナーカートリッジ右側の溝をイメージドラムカートリッジの右側にあるカートリッジガイドの突起にあわせてしっかりと押し込みます。

⓬ トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブを、トナーカートリッジ本体の ▭▷とノブの◁が合うところまで矢印の方向にまわします。

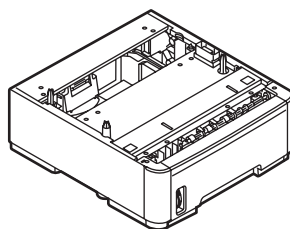
⓭ トップカバーを閉じます。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、イメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせてください。
  また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。
- トナーカートリッジが正しく固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。
- トナーカートリッジを取り付けた後に、操作パネルの［トナー　フソク］の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジをセットし直してください。
- 通常のトナーカートリッジを使用した後は、スタータートナーカートリッジ（プリンタ購入時に添付されているトナーカートリッジ）は使用できなくなります。
  最初にスタータートナーカートリッジを使用し、［トナー　フソク］になってから、通常のトナーをご使用ください。

オプション品を取り付けます

セカンドトレイユニット

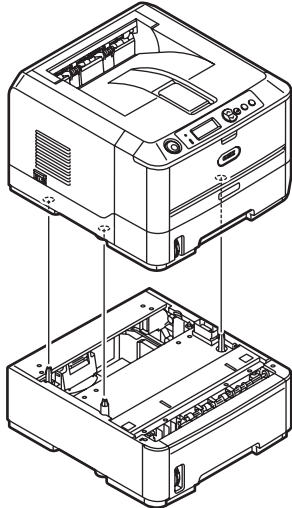
プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイです。連量 55kg 紙の場合 530 枚セットでき、標準用紙カセットと合わせて 780 枚を連続して使用できるようになります。

メモ　セカンドトレイユニットは、拡張給紙ユニットまたはトレイ 2 と表示される場合があります。

型名：TRY-M4B1

1 プリンタの電源を OFF (○) にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注　電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

1

2 プリンタをセカンドトレイユニットに載せます。

❶ プリンタ底面の穴とセカンドトレイユニットの突起を合わせます。

❷ プリンタをセカンドトレイユニットに載せます。

取り外しは、取り付けの逆の手順で行います。

3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON (|) にします。

4 メニューマップ印刷を行い、セカンドトレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

（サンプルは B430dn の例）

メディアメニュー

トレイ 1 用紙サイズ	A4 サイズ
トレイ 1 用紙タイプ	普通紙
トレイ 1 用紙厚	普通紙
トレイ 2 用紙サイズ	A4 サイズ
トレイ 2 用紙タイプ	普通紙
トレイ 2 用紙厚	普通紙
MPトレイ用紙サイズ	A4
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	普通紙
表示単位	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

❶ メニューマップ印刷をします。

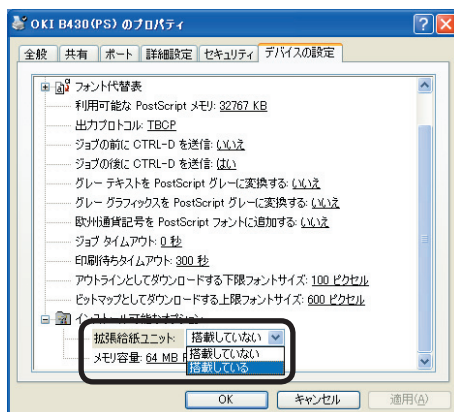
詳しくは「メニューマップ印刷をします」（16 ページ）をご覧ください。

❷「メディアメニュー」に「トレイ 2」が表示されていることを確認します。

5 プリンタドライバでセカンドトレイユニット（拡張給紙ユニット）を設定します。

- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Mac OS X PCL プリンタドライバは常に［拡張給紙ユニット］が［あり］の状態になっています。

以下の説明は Windows XP を例にしています。Windows Vista/Server 2003/2000, Macintosh, Mac OS X をお使いの方は、応用編「セカンドトレイユニットから給紙できないとき」をご覧ください。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

❷［OKI B430(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］で［プリンタの情報を取得する］を選択し、［セットアップ］をクリックします。USB 接続の場合は［拡張給紙ユニット］で［搭載している］を選択します。

❹［OK］をクリックします。

1

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタと FAX]を選択します。

❷ [OKI B430(PCL)] または [OKI B410] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション] タブの [利用可能な装置] で [拡張給紙ユニット] にチェックを付け、[OK] をクリックします。

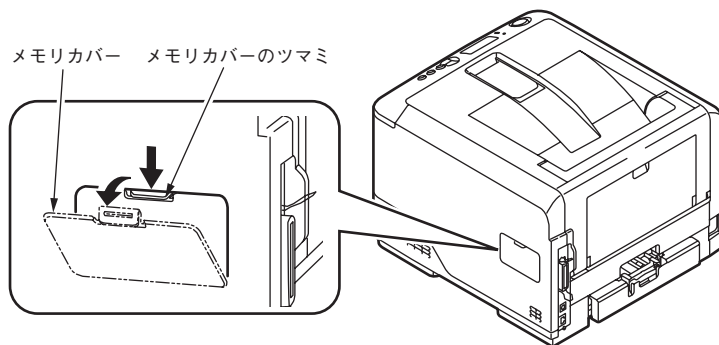
メモ TCP/IP でネットワーク接続している場合、[プリンタの情報を取得する] をクリックすると、自動的に設定されます。

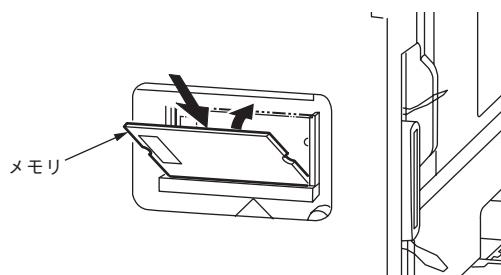
増設メモリ（128MB 増設メモリ　型名：MEM128D）

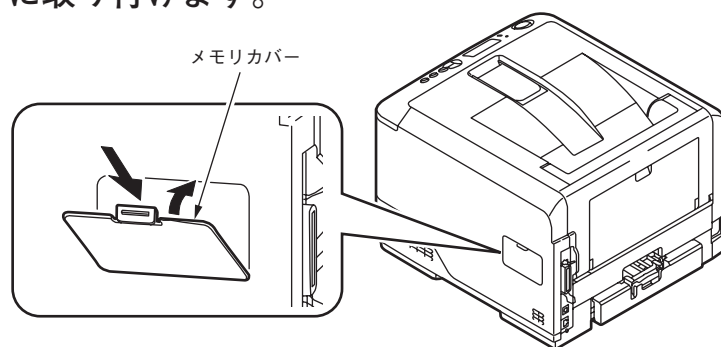
注 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。

1 プリンタの電源を OFF (◯) にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 電源を ON のまま取り付けると、プリンタまたは増設メモリが故障するおそれがあります。

2 メモリカバーのツマミを矢印の方向へ押して、メモリカバーを取り外します。

3 メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

4 メモリをスロットに斜めに押し込み、プリンタ側に押して固定します。

注
- 電子部品やコネクタ端子には触らないでください。
- メモリの向きにご注意ください。メモリの端子部には切り欠き部分があり、スロットのコネクタと勘合するようになっています。

5 2 と逆の手順でメモリカバーを矢印の方向に押して、メモリカバーのツマミがカチッとはまるように取り付けます。

6 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON（ | ）にします。

7 メニューマップ印刷（16 ページ）を行い、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

メニューマップ印刷
プリンタシリアル番号: プリンタ管理番号
CU version:D0.89 [I01.18 U00.51 S3.1.
PU version:00.00.92 [PI02.08] ET:11
PCL Program version:04.35 [04.30 X03.
両面印刷:installed トレイ1:A4
Total Memory Size:192 MB
Flash Memory:4 MB [F50]

メモ 増設メモリの容量は、左図の例とは異なる場合があります。

PCL プリンタドライバをお使いの方は、ここで完了です。
PS プリンタドライバをお使いの方は、*8* の手順へ進みます。

8 プリンタドライバにメモリ量を設定します。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択し、［OKI B430(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❷［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］で［メモリ容量］に該当する値を選択し［OK］をクリックします。

Macintosh PS プリンタドライバをお使いの方

❶［セレクタ］でプリンタを選択し、［再設定］-［構成］をクリックします。

❷［メモリ容量］で該当する値を選択し［OK］をクリックし［セレクタ］を閉じます。

メモ USB 接続の場合は、デスクトップ上のプリンタアイコンをゴミ箱へドラッグし、ゴミ箱を空にします。
デスクトップ・プリンタ Utility を使用し、デスクトッププリンタを再度作成すると、［メモリ容量］の設定が更新されます。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

- Mac OS X 10.5 では、［プリントとファクス］で［OKI B430］を選択し、［オプションとサプライ］をクリックします。［ドライバ］タブを選択し、［メモリ容量］に該当する値を選択し、［OK］をクリックします。
- Mac OS X 10.5 以外では、［プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 では［プリントセンター］）］をダブルクリックし、［OKI B430］を選択し、［情報を見る］をクリックし［プリンタ情報］を開きます。［インストール可能なオプション］を選択し、［メモリ容量］に該当する値を選択し、［変更を適用］をクリックし、［プリンタ情報］を閉じます。

1

電源を入れます

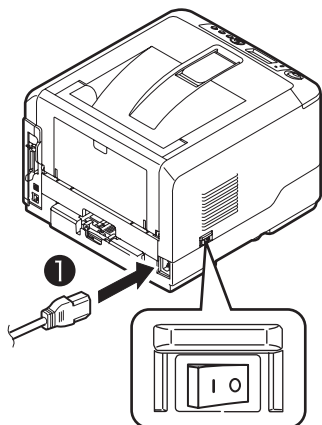
電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC） ： 100V ± 10%
  電源周波数 ： 50Hz または 60Hz ± 2Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 800W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- UPS（無停電電源）およびインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバータは使用しないでください。

⚠警告	火災や感電のおそれがあります。	

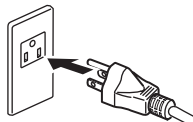
- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。アースが取れない場合はお買い求めの販売店にご相談ください。
- アース端子の接続は必ず、電源プラグに電源を繋ぐ前に行ってください。また、アース端子を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードを使用し、直接コンセントに差し込んでください。
- 他の製品用の電源コードを本プリンタに使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 15A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC 電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 添付の電源コードを他の製品に使用しないでください。

1 電源コードを接続します。

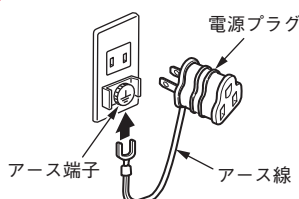
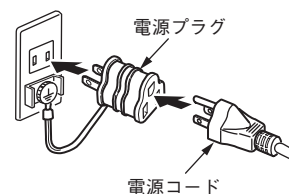
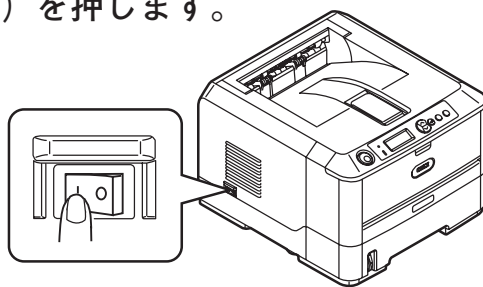
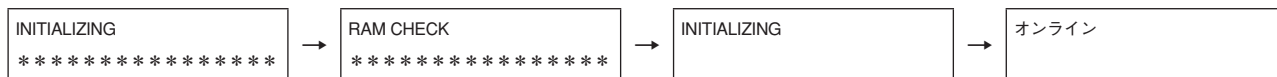
注 電源スイッチが OFF（〇）になっていることを確認してください。

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

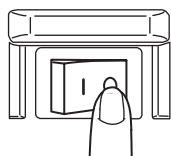
コンセントが 3 極の場合

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

コンセントが 2 極の場合

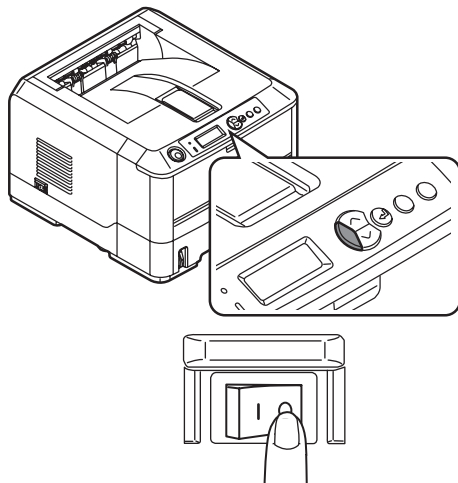
① 付属の電源プラグを使用し、アース線をコンセントのアース端子に接続します。

注 必ずアース線を接続してください。

② 電源プラグをコンセントに差し込みます。

操作パネルに次のように表示され、完全に起動すると「オンライン」表示になります。

電源の切りかた

B410dn の場合

電源スイッチの OFF（○）を押すと、電源が切れます。

B430dn の場合

いきなり電源スイッチの OFF（○）を押さずに、下記の手順で電源を切ります。

注 いきなり電源スイッチを OFF して電源を切ってしまうと、プリンタに損傷を与え、使用不能になることがあります。

❶ 「戻る」スイッチを 4 秒以上押し、［シャットダウン　スタート］を表示します。

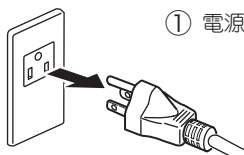
❷ 「設定」スイッチを押します。

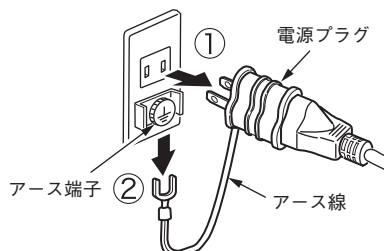
［シャットダウンチュウ］と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❸ ［PLEASE POW OFF ／ SHUTDOWN COMP］が表示されたら、電源スイッチの OFF（○）を押します。

長期間使用しないとき

連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

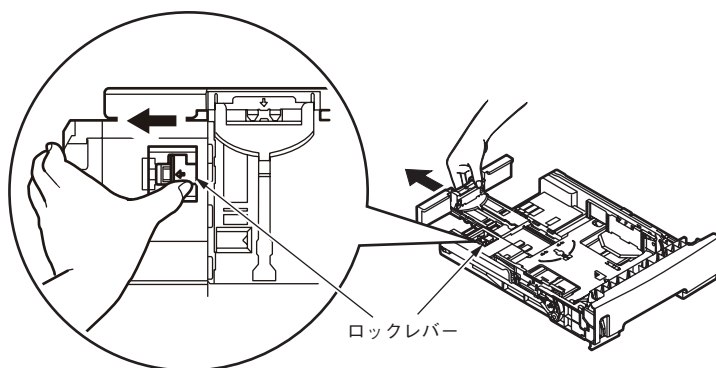
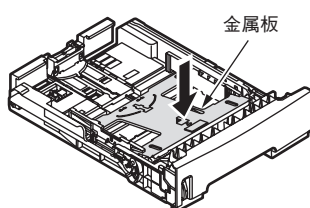
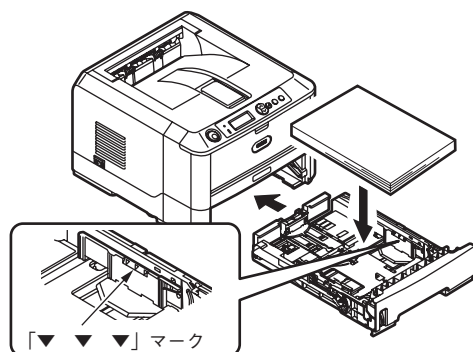
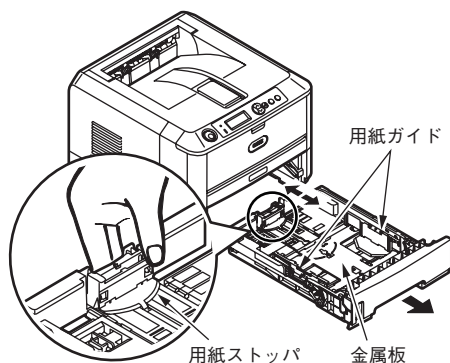
〈3極の場合〉

① 電源プラグを抜きます。

〈2極の場合〉

① 電源プラグを抜きます。

② アース線を外します。

注 アース線を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

メモ 本プリンタは長期間（4 週間以上）電源プラグを抜いておいても、機能障害を生じません。

用紙をセットします

❶ 用紙カセットを引き出します。

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

注 金属板についているコルクは、はがさないでください。

❸ 用紙の上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ストッパ(後ろ)は用紙が曲がるほど強く押し付けないでください。
- 用紙ガイドの「▼ ▼ ▼」マークを越えないようにセットします。(連量 55kg 紙で 250 枚　目安として総厚 25mm 以下)

金属板

❺ 用紙カセットをプリンタに挿入します。

注 用紙の下の金属板が上がっている場合、カチッとロックするまで押し下げてからプリンタに挿入してください。金属板が上がったまま挿入すると故障の原因になります。

メモ A4, リーガル (13 インチ), リーガル (14 インチ) を使用するときはロックレバーを矢印の方向に動かし、ロックを外した状態で用紙カセットの後部を後ろ側に引き出します。縮めるときもロックを外し、カセット後部を手前に押して収納します。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

B430dn

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙以外で印刷を行うと、全ての内容が印刷されないことがあります。

❷ ボタンを押し、［インフォメーションメニュー］を表示します。

❸ 設定ボタンを押し、［メニューマップインサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

メニューマップが印刷されます。

B410dn

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙以外で印刷を行うと、全ての内容が印刷されないことがあります。

❷ オンラインボタンを押し、オフラインとします。

❸ オンラインボタンを約 2 秒押して離します。

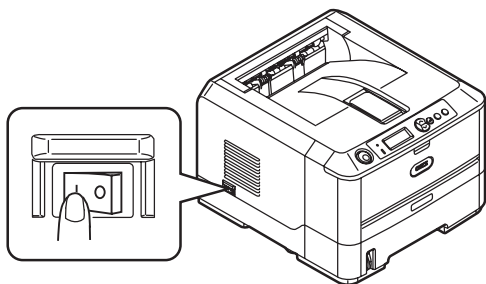
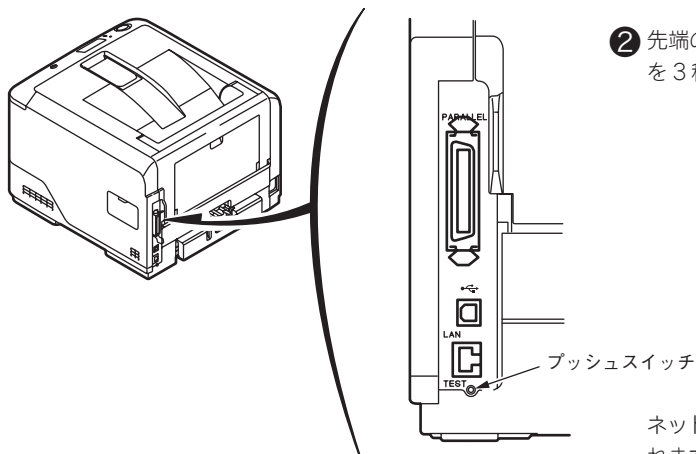
メニューマップとデモページが印刷されます。

〈サンプル：B430dn〉

〈サンプル：B410dn〉

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

ネットワーク関連の情報を確認することができます。

❶ プリンタの電源を ON にし、［オンライン］になったことを確認します。

❷ 先端の細い道具（ボールペンなど）を使って、プッシュスイッチを 3 秒間以上押し続けてから、離します。

ネットワークの設定情報（Network Information）が 2 枚印刷されます。

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-B430-849C9B
Printer Serial Number	
Printer Asset Number	

General Information

Network Model	OkiLAN 8450e		
Firmware Version	[illegible]	File Version (WE/WJ/DF/LD/LO)	01.01 / 01.01 / 01.01 / 01.01 / 01.01
Web Remote	01.01	DLM Version (PNL/WEB/NIF/NSP)	01.01 / 01.01 / 01.01 / 01.01
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B		
HUB Link Setting	[illegible]		
HUB Link Status	LINK FAIL		
Network Status	Unicast Packets Received	Unsendable Packets	
	Packets Transmitted	Bad Packets Received	
	Total Packets Received		
IEEE802.1X Status	Disable		
Protocol ON/OFF			
TCP/IP	ENABLE	NetWare	ENABLE
NetBEUI	ENABLE	EtherTalk	ENABLE

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL		
IP Address	192.168.0.2		
Subnet Mask	255.255.255.0		
Default Gateway	192.168.0.1		
WINS Server (Primary)	0.0.0.0		
WINS Server (Secondary)	0.0.0.0		
WINS Registration Status	The WINS server is not found.		
DNS Server (Primary)	0.0.0.0		
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0		
Dynamic DNS	DISABLE		
DDNS Host Name	B430-849C9B		
DDNS Domain Name			
DDNS Registration Status			
Auto Discovery			
Windows	DISABLE		
Macintosh	ENABLE		
Printer Name(Printer is identified by this name.)	OKI-B430-849C9B		
WindowsRally			
WSD Print	ENABLE	LLTD	ENABLE
Number of subscriber	0		

NetWare Configuration

NetWare Mode	Queue Server Mode(Print Server + Bindery/NDS + IPX)
Frame Type	AUTO
Network No.	00000000
P-Server Mode	
Print Server Name	OKI-B430-849C9B-PS
Job Polling Rate	4 Sec
Bindery Mode	ENABLE
NDS Mode	
Tree Name	
Context Name	
R-Printer Mode	
Printer Name	OKI-B430-849C9B-PR
Job Timeout	10 Sec

EtherTalk Configuration

EtherTalk Printer Name	B430
Type Name	LaserWriter
Zone Name	
Address	
Node	

ケーブルを接続します

1 プリンタの電源を OFF (◯) にします。

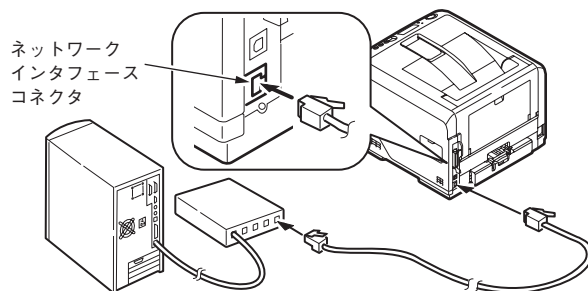
2 ケーブルを接続します。

ネットワークで接続する場合

❶ イーサネットケーブルとハブを準備します。

注 プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉　

❷ プリンタをネットワークに接続します。

① イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

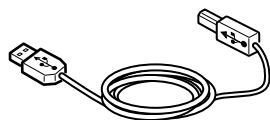
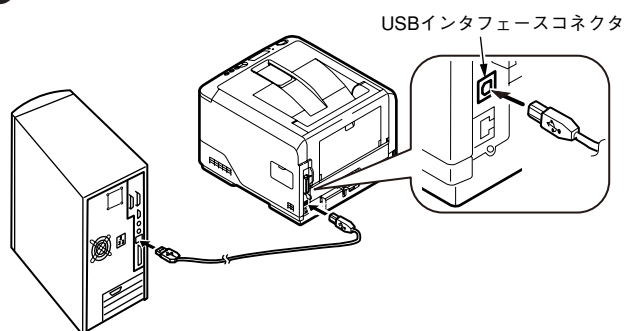
② イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

Windows Vista　: 19 ページへ進みます。
Windows XP/2000/Server 2003 : 24 ページへ進みます。
Mac OS X　: 31 ページへ進みます。

メモ その他の OS については、応用編をご覧ください。

USB で接続する場合

❶ USB ケーブルを準備します。

 プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。

❷ USB ケーブルを接続します。

① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

② USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

Windows Vista/XP/2000/Server 2003
: 29 ページへ進みます。
Mac OS X　: 41 ページへ進みます。

 その他の OS については、応用編をご覧ください。

ネットワーク接続で Windows Vista にセットアップします

動作環境

Windows Vista/Vista(x64版)

Windows Vista 日本語版の動作するコンピュータ

IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

注 プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

メモ B430dn では、PS プリンタドライバ、PCL プリンタドライバの 2 種類があります。PCL プリンタドライバは、ビジネス文書の印刷に適しています。PS プリンタドライバは、PostScript フォントや EPS データを含んだ文書の印刷に適しています。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、もしくは BOOTP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカーより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報(Network Information)を印刷するには、17 ページをご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ(DHCP など)は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップには管理者の権限が必要です。

メモ
- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて Windows Vista/XP/2000/Server 2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4 プリンタドライバをインストールします」(22 ページ)からセットアップしてください。
- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください(「RFC1918」による)。

コンピュータ

IP アドレス : 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイ : 0.0.0.0(使用しません)
DNS : 使用しません

プリンタ

IP アドレス : 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか(コンピュータと異なるもの)
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイ : 0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する : チェックしない
RARP を使用する : チェックしない
サーバを使用しないアドレス解決: チェックしない
LAN : SMALL

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

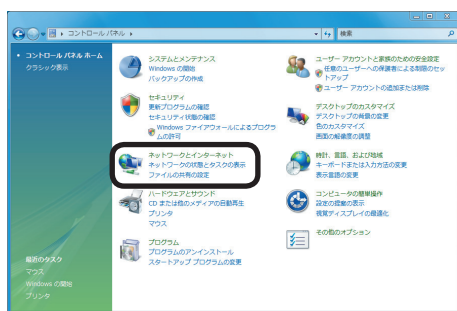
Windows	: Windows Vista Home Premium Edition
プリンタ	: B430dn
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON（｜）にします。

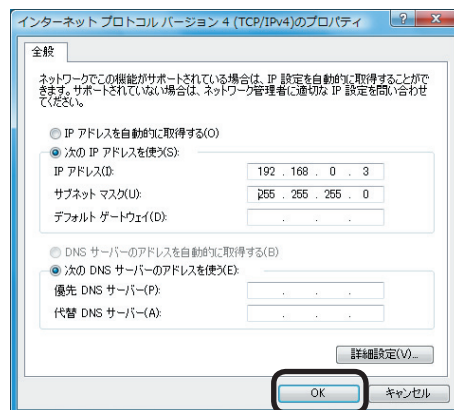
2 Windows に IP アドレス等を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークの状態とタスクの表示］を選択します。

❸［ネットワーク接続の管理］を選択します。

❹［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、「ローカルエリア接続の状態」画面の［プロパティ］をクリックします。「ユーザアカウント制御」画面が表示されたら［続行］をクリックします。

❺［インターネット プロトコルバージョン 4 （TCP/IP)］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❻ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❼［ローカルエリア接続］を閉じます。

❽［ローカルエリア接続のプロパティ］で［OK］をクリックします。

❾「ローカルエリア接続の状態」画面で［閉じる］をクリックします。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」へ進みます。

B430dn の場合

❶ 電源スイッチが ON で、操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

❷ ▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押して[ネットワークメニュー]を選択し、↵ 設定ボタンを押します。

❸ ▼ ボタンを数回押して[IP アドレス]を選択し、↵ 設定ボタンを押します。

❹ ▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押し、IP アドレスの 1 桁目を設定します。

ボタンを 2 秒以上押すと、早送りします。

❺ 設定ボタンを押します。

❻ ❹〜❺を繰り返し、全ての桁を設定します。

❼ 4 桁目を設定すると設定した値の左側に＊がつきます。

❽ 戻るボタンを押します。

❾［IP アドレス］と同様に、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定します。

❿ オンラインボタンを押します。

プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。［オンライン］と表示されたら完了です。

B410dn の場合

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［自動再生］が表示されたら、［Startup.exe の実行］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❹ B410dn の画像をクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❻「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC セットアップユーティリティの起動」をクリックします。

❼［日本語］をクリックします。

❽［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

❾「インストールせずに、直接起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。
AdminManager が起動します。

注
- 「Windows セキュリティの重要な警告」が表示された場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4 に進みます。

❿［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⓫ ネットワークの設定情報（Network Information）（17 ページ）の Mac Address を参照して「Ethernet アドレス」を入力し、［IP アドレス］を変更して［OK］をクリックします。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。

⓬［パスワード入力］にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の英数字下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順⓫で参照した「MAC Address」の英数字下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⓭ 新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

⓮ AdminManager を終了します。

⓯「OKI Printing Solutions」画面の右上の×をクリックします。

2

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［自動再生］が表示されたら、［Startup.exe の実行］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❹ お使いのプリンタの画像をクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❻［ドライバのインストール］をクリックします。

❼［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❽［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ 手順3（20 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

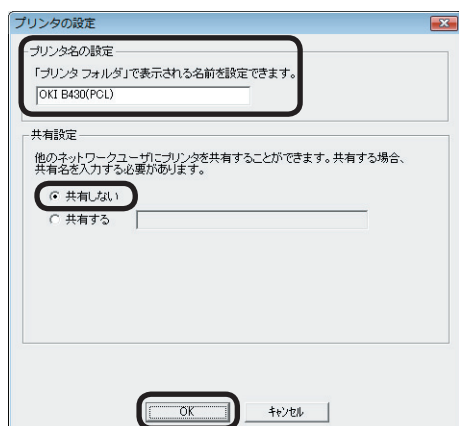
❿ 手順❾でプリンタの IP アドレスを入力した場合、お使いのプリンタの機種名とセットアップしたいプリンタドライバの種類を選択し、［次へ］をクリックします。

B410dn の場合には、プリンタドライバの種類を選択する必要はありません。

- 複数のプリンタドライバの種類を選択し、同時にインストールすることができます。
- PostScript フォントや、EPS データを含んだ文書を印刷する場合は、PS プリンタドライバをインストールします。

手順❾で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、お使いのプリンタの機種名とセットアップしたいプリンタドライバの種類を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ 一覧中のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、［プリンタ名の変更 / 共有設定］をクリックします。

⓬ プリンタ名を入力し、［共有しない］を選択し、［OK］をクリックします。

⓭ プリンタドライバと Standard TCP/IP Port と Network Extension がインストールされます。

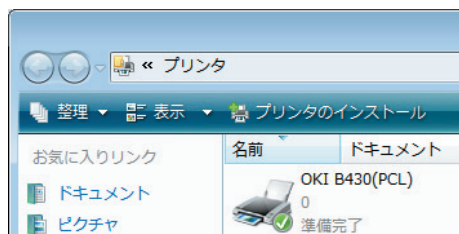
注 B410dn の場合には、プリンタメニューセットアップツールもインストールされます。

［Windows セキュリティ］画面が表示されたら、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

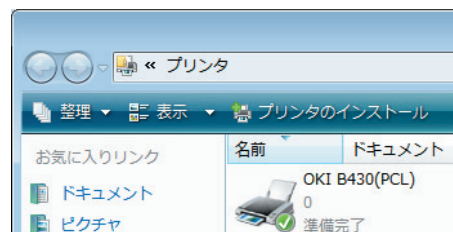
☞ ⓯へ進みます。

⓮［完了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ⓭からの続き

⓯［完了］をクリックし、コンピュータを再起動します。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

2

ネットワーク接続で Windows XP/2000/Server 2003 にセットアップします

動作環境

Windows Server 2003/2003（x64 版）
　Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
　IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

Windows XP/XP（x64 版）
　Windows XP 日本語版の動作するコンピュータ
　IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

Windows 2000
　Windows 2000 日本語版の動作するコンピュータ
　IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

 プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

↓

Windows に IP アドレス等を設定します。

↓

プリンタに IP アドレス等を設定します。

↓

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

メモ B430dn では、PS プリンタドライバ、PCL プリンタドライバの 2 種類があります。PCL プリンタドライバは、ビジネス文書の印刷に適しています。PS プリンタドライバは、PostScript フォントや EPS データを含んだ文書の印刷に適しています。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、もしくは BOOTP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカーより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷するには、17 ページをご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて Windows XP/2000/Server 2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4 プリンタドライバをインストールします」（27 ページ）からセットアップしてください。

メモ ・ コンピュータ１台とプリンタ１台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください(「RFC1918」による)。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 〜 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 〜 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する	: チェックしない
RARP を使用する	: チェックしない
サーバを使用しないアドレス解決	: チェックしない
LAN	: SMALL

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

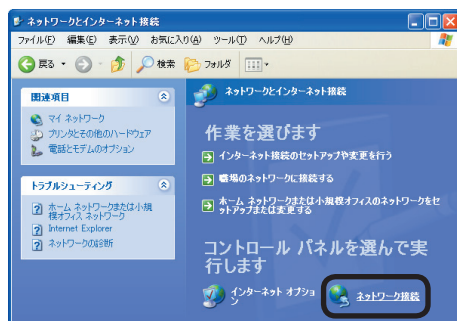
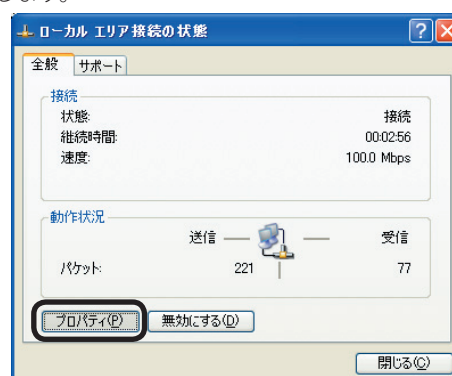
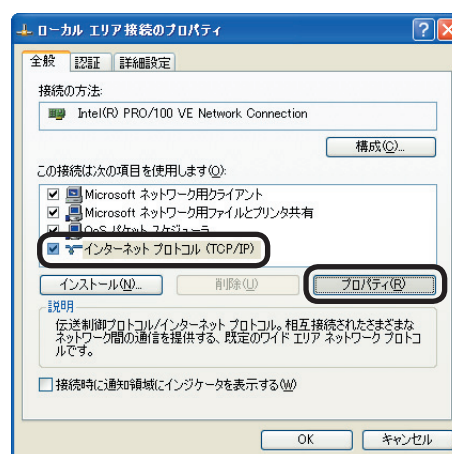
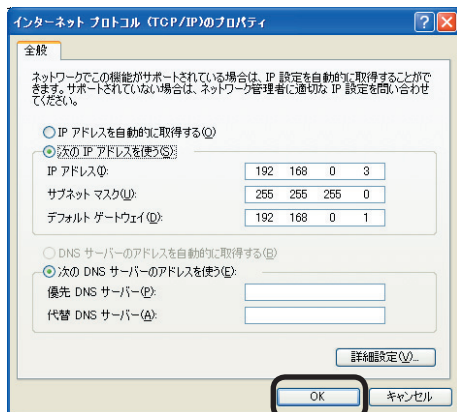
Windows	: Windows XP Home Edition
プリンタ	: B430dn
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON（｜）にします。

2 Windows に IP アドレス等を設定します。

注 すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）

❸ ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］をクリックします。

❹ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❺ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❻［ローカルエリア接続］を閉じます。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」へ進みます。

B430dn の場合

❶ 電源スイッチが ON で、操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

❷ ボタンまたは ボタンを押して［ネットワークメニュー］を選択し、 設定ボタンを押します。

❸ ボタンを数回押して［IP アドレス］を選択し、 設定ボタンを押します。

❹ ボタンまたは ボタンを押し、IP アドレスの 1 桁目を設定します。

ボタンを 2 秒以上押すと、早送りします。

❺ 設定ボタンを押します。

❻ ❹～❺を繰り返し、全ての桁を設定します。

❼ 4 桁目を設定すると設定した値の左側に＊がつきます。

❽ 戻るボタンを押します。

❾［IP アドレス］と同様に、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定します。

❿ オンラインボタンを押します。

プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。［オンライン］と表示されたら完了です。

B410dn の場合

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。セットアッププログラムが起動します。

❷ B410dn の画像をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❹「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC セットアップユーティリティの起動」をクリックします。

❺［日本語］をクリックします。

❻［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

❼「インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManager が起動します。

- 「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4 に進みます。

❽［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

❾ ネットワークの設定情報（Network Information）（17 ページ）の Mac Address を参照して「Ethernet アドレス」を入力し、[IP アドレス] を変更して［OK］をクリックします。

❿ [パスワード入力] にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の英数字下 6 桁）を入力し、[OK] をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❽で参照した「MAC Address」の英数字下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⓫ 新しい設定値を有効にするため、[はい]をクリックします。

⓬ AdminManager を終了します。

⓭「OKI Printing Solutions」画面の右上の × をクリックします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ お使いのプリンタの画像をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

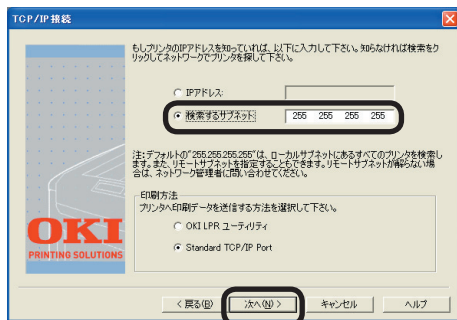
メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❹［ドライバのインストール］をクリックします。

❺［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ 手順 3（26 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタのIPアドレスが自動取得の場合や、IPアドレスがわからない場合は、[検索するサブネット]を選択し、[次へ]をクリックします。

・プリンタのIPアドレスを自動取得にした場合には、[印刷方法]でOKI LPRユーティリティを選択してください。
・プリンタドライバインストール後、OKI LPRユーティリティを起動し、[オプション]-[設定]を選択し、[自動的にIPアドレスを再設定する]をチェックしてください。(詳細はユーザーズマニュアル(応用編)を参照してさい。)

❽ 手順❼でプリンタのIPアドレスを入力した場合、お使いのプリンタの機種名とセットアップしたいプリンタドライバの種類を選択し、[次へ]をクリックします。

注 B410dnの場合には、プリンタドライバの種類を選択する必要はありません。

・複数のプリンタドライバの種類を選択し、同時にインストールすることができます。
・PostScriptフォントや、EPSデータを含んだ文書を印刷する場合は、PSプリンタドライバをインストールします。

手順❼で[検索するサブネット]を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、お使いのプリンタの機種名とセットアップしたいプリンタドライバの種類を選択し、[次へ]をクリックします。

❾ 一覧中のチェックボックスにチェックを付け、[次へ]をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、[プリンタ名の変更/共有設定]をクリックします。

❿ プリンタドライバとStandard TCP/IP PortとNetwork Extensionがインストールされます。

「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行]をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ⓬へ進みます。

⓫ [完了]をクリックします。

[プリンタ]または[プリンタとFAX]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❿からの続き

⓬ [完了]をクリックし、コンピュータを再起動します。

[プリンタ]または[プリンタとFAX]フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

USB 接続で Windows にセットアップします

動作環境

Windows Vista/XP/2000/Server 2003 日本語版、IBM PC/AT 互換機で、USB インタフェースを搭載している機種

注 コンピュータの管理者の権限が必要です。

1 コンピュータの電源を ON（｜）にし、Windows を起動します。

注 プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。その場合には、［キャンセル］をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2 セットアッププログラムを起動します。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❷［自動再生］が表示されたら、［Startup.exe の実行］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

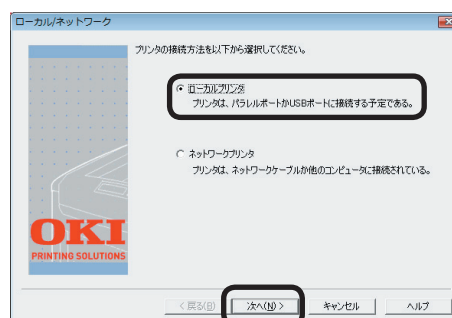
3 プリンタドライバをインストールします。

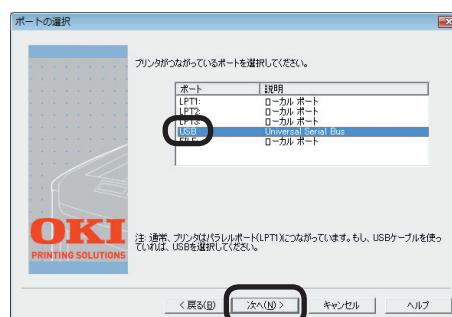
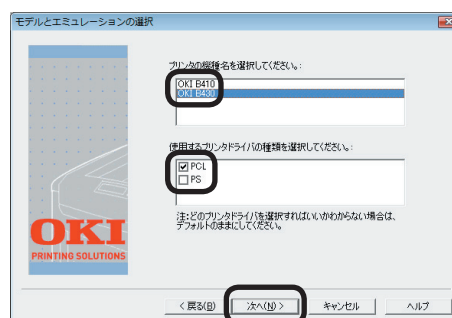
❶ お使いのプリンタの画像をクリックします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸［ドライバのインストール］をクリックします。

❹［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「ネットワーク接続で Windows Vista にセットアップします」（19 ページ）、「ネットワーク接続で Windows XP/Server 2003/2000 にセットアップします」（24 ページ）をご覧ください。

❺ ポートで［USB］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ お使いのプリンタの機種名とセットアップしたいプリンタドライバの種類を選択し、［次へ］をクリックします。

注 B410dn の場合には、プリンタドライバの種類を選択する必要はありません。

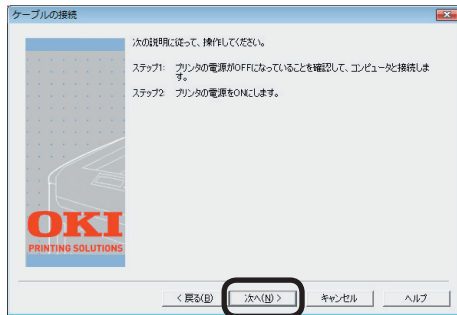
メモ
- 複数のプリンタドライバの種類を選択し、同時にインストールすることができます。
- PostScript フォントや、EPS データを含んだ文書を印刷する場合は、PS プリンタドライバをインストールします。

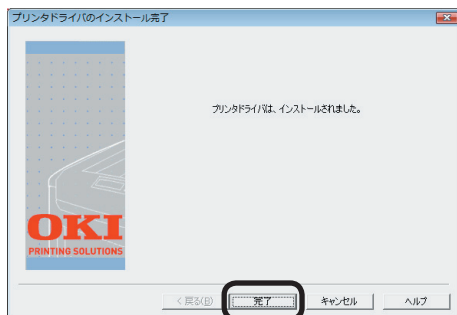
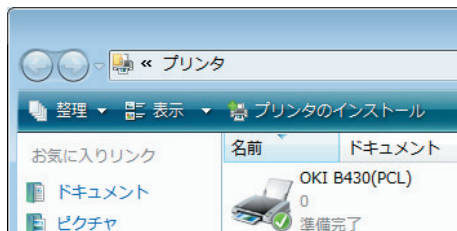
ファイルのコピーが行われます。

［Windows セキュリティ］画面が表示されたら、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

2

4 USB ドライバをインストールします。

❶「ケーブル接続」の画面が表示されたら、画面の指示に従い USB ドライバのインストールを完了させます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ❸へ進みます。

❷「インストール完了」の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❶からの続き

❸［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。
Windows が再起動されます。

❹ Windows が完全に起動したら、❶に戻ります。

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

B430dn PS プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.2 ～ 10.5.2 日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- ハーフトーン調整機能は使用できません。
- OCF や CID ビットマップフォントは使用することができません。
- Mac OS X のアプリケーションで表示される、細明朝 (SaiMincho)、中ゴシック (ChuGothic) はビットマップで印刷されます。
- MicrolinePS Utility は Mac OS X では動作しません。

B430dn PCL / B410dn プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.2 ～ 10.5.2 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- Mac OS 用のプリンタドライバでサポートされている、次の機能は使用できません。
  - A3 → A4 用紙、B4 → A4 用紙
  - 往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  - 用紙設定ダイアログのオプションパネルの設定
  - レイアウトパネルのとじ代、とじ位置の設定
  - フリーサイズの登録
  - ウォーターマーク
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタブラウザに「＊＊＊」、「＊＊＊ 1」、「＊＊＊ 2」（＊＊＊は機種名）と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。

ネットワーク接続のセットアップについて

1 印刷する方法を決めます。

Mac OS X から印刷するためには、EtherTalk を使用する方法、TCP/IP を使用する方法、Bonjour（Mac OS X 10.3 以前では Rendezvous）を使用する方法の 3 種類があります。
まず、どちらを利用するか決めます。
PS プリンタドライバでは、［TCP/IP］は使用できません。B430 PCL プリンタドライバでは、［EtherTalk］は使用できません。

印刷する方法	特　長
EtherTalk（B430PS､B410PCL ドライバ）	Mac OS X が標準で持っている機能を使用します。
TCP/IP（PCL ドライバのみ）	沖データ製の TCP/IP を使用します。
Bonjour（ボンジュール） Rendezvous（ランデブー）	Mac OS X 10.4 ～（Mac OS X 10.3 以前では Rendezvous）が標準で持っている機能を使用します。EtherTalk が使用できないネットワークでは、こちらを使用します。

2 セットアップの流れ

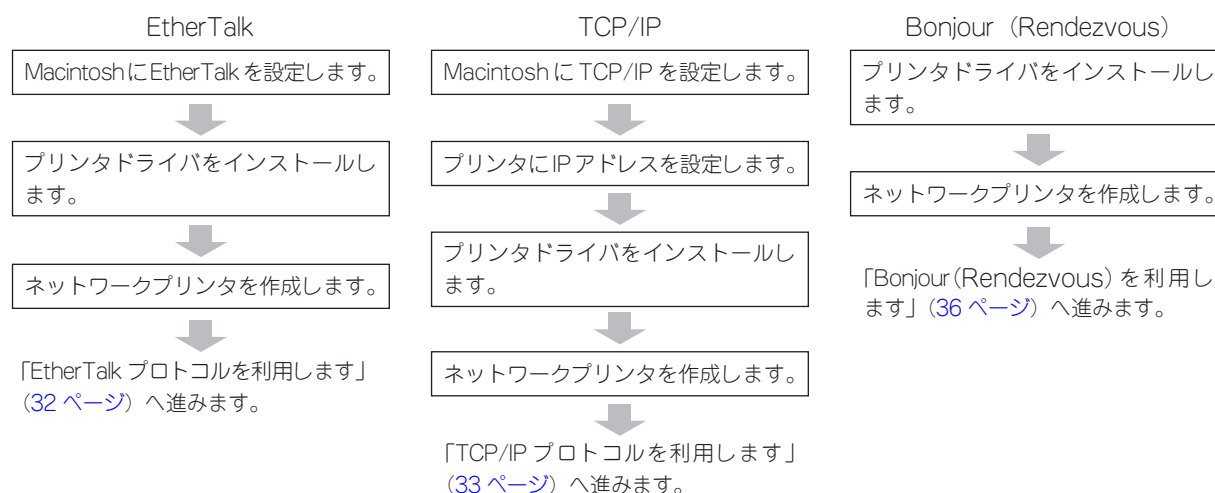
EtherTalk

Macintosh に EtherTalk を設定します。
↓
プリンタドライバをインストールします。
↓
ネットワークプリンタを作成します。
↓
「EtherTalk プロトコルを利用します」（32 ページ）へ進みます。

TCP/IP

Macintosh に TCP/IP を設定します。
↓
プリンタに IP アドレスを設定します。
↓
プリンタドライバをインストールします。
↓
ネットワークプリンタを作成します。
↓
「TCP/IP プロトコルを利用します」（33 ページ）へ進みます。

Bonjour（Rendezvous）

プリンタドライバをインストールします。
↓
ネットワークプリンタを作成します。
↓
「Bonjour（Rendezvous）を利用します」（36 ページ）へ進みます。

Mac OS X 10.2 ～ 10.4.11 をお使いの方

EtherTalk プロトコルを利用します

以下の説明は、Mac OS X 10.4.11 を例にしています。

 B430 PCL プリンタドライバでは利用できません。

1 プリンタの電源を ON にします。

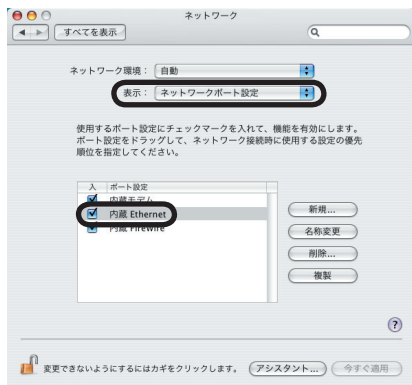
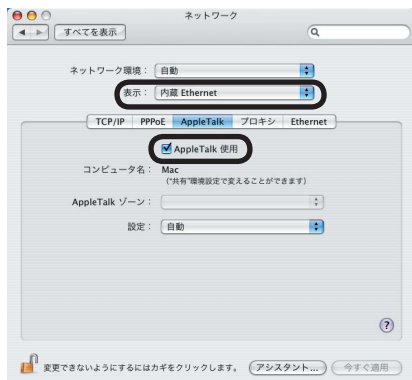
オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷ ［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸ ［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹ ［表示］-［内蔵 Ethernet］-［AppleTalk］タブを選択し、［AppleTalk 使用］にチェックがついていることを確認します。

3 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷ 追加するプリンタドライバの［Driver］フォルダを開きます。

❸ ［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］）をダブルクリックします。

❷ ［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸ PCL プリンタドライバの場合は、［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹［AppleTalk］を選択します。

❺ プリンタ名を選択し、［追加］をクリックします。

❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

5 設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

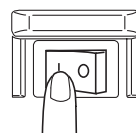
❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

TCP/IP プロトコルを利用します

注 PS プリンタドライバでは利用できません。

以下の説明は、Mac OS X 10.4.4 を例にしています。

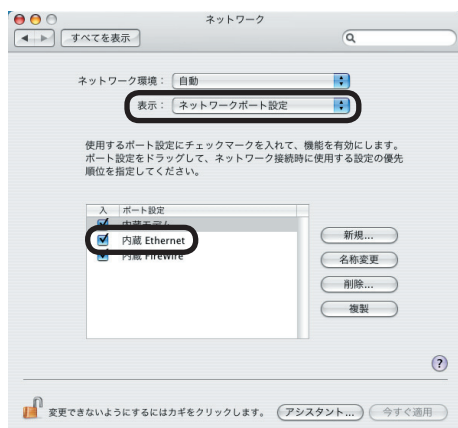
1 プリンタの電源を ON にします。

オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹［表示］-［内蔵 Ethernet］-［TCP/IP］タブを選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルーター、DNS サーバを入力し、［今すぐ適用］をクリックします。

メモ DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、設定で［DHCP サーバを参照］を選択します。

メモ コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ
IP アドレス　　　：192.168.0.1〜254 のいずれか
サブネットマスク：255.255.255.0
ゲートウェイ　　：0.0.0.0（使用しません）
DNS　　　　　　：使用しません

プリンタ
IP アドレス　　　：192.168.0.1〜254 のいずれか
　　　　　　　　　（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク：255.255.255.0
ゲートウェイ　　：0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する　：チェックしない
RARP を使用する　：チェックしない
サーバを使用しないアドレス解決：チェックしない
LAN　　　　　　：SMALL

注
- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（35 ページ）へ進みます。

B430dn の場合

❶ 電源スイッチが ON で、操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

❷ ボタンまたは ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示し、 設定ボタンを押します。

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、［TCP/IP ／ユウコウ］を表示します。
［ムコウ］と表示されている場合、 設定ボタンを押して、

ボタンまたは ボタンを押して［ユウコウ］を表示し、 設定ボタンを押し、値の右端に［＊］を付けます。

❹ 戻るボタンを押し、 ボタンまたは ボタンを押して［IP アドレス／ xxx.xxx.xxx.xxx］を表示し、 設定ボタンを押します。

❺ ボタンまたは ボタンを押し、IP アドレスの 1 桁目を設定します。

❻ 設定ボタンを押し、同様に 2 〜 3 桁の値をいれ、 設定ボタンを押し右端に［＊］を付けます。

以後、❹〜❻を繰り返し、［サブネットマスク／ xxx.xxx.xxx.xxx］と［ゲートウェイアドレス／ xxx.xxx.xxx.xxx］を設定します。

❼ オンラインボタンを押し、［オンライン］にします。

B410dn の場合

❶ プリンタの電源が ON で、Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹「Mac OS X」フォルダを開きます。

❺ Installer をダブルクリックします。

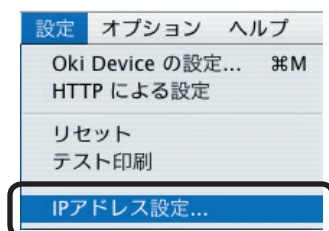
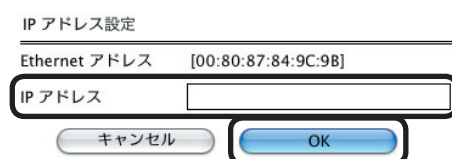
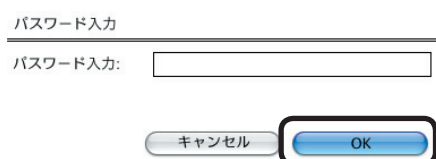
❻ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。
初期設定では、ログインユーザのホームディレクトリの［Oki Tools］フォルダにインストールされます。

❼ [Setup Utility を起動しますか？]で[はい]を選択し、[完了]をクリックします。

❽ 一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、B410dn の代わりに OkiLAN 8450e と表示されます。

注
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。
- Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4 に進みます。

❾ ネットワークの設定情報（Network Information）（17 ページ）の Mac アドレスを参照して［Ethernet アドレス］を入力し、［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

❿ ［IP アドレス］を入力し、［OK］をクリックします。

⓫ ［パスワード入力］にパスワード（初期時は MAC Address の英数字下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

⓬ 新しい設定値を有効にするため、［OK］をクリックします。

注 リブート後、プリンタは新しい設定値で動作します。

⓭ NIC Setup Utility を終了します。

4 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷ ［Driver］フォルダを開きます。

❸ ［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

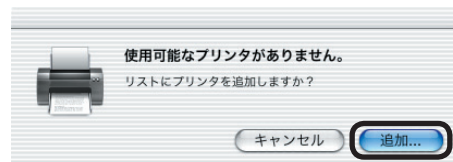
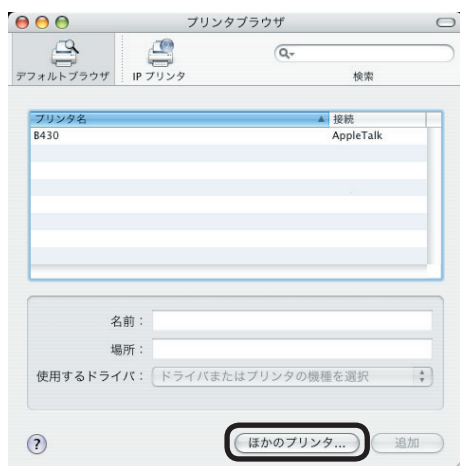
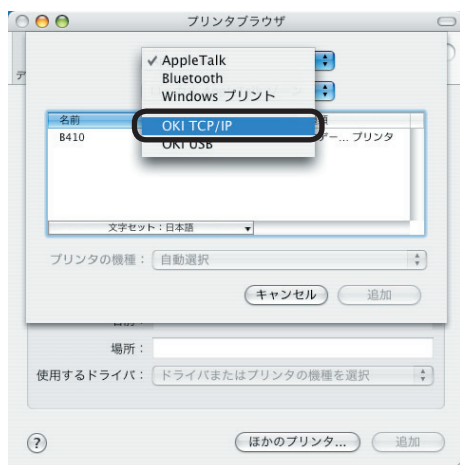
5 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリントセンター]）をダブルクリックします。

❷ ［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

2

❸［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹［OKI TCP/IP］を選択します。

❺機種名のリストの中から使用するプリンタ名を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

6 設定を確認します。

❶テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

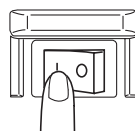
❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

Bonjour（Rendezvous）を利用します

注 Mac OS X 10.3 ～ 10.3.8 では使用できません。

1 プリンタの電源を ON にします。

オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2 Macintosh を設定します。

❶Macintosh を起動します。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。（34 ページ参照）

3 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

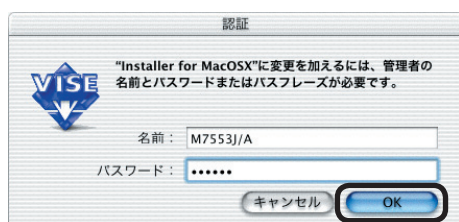
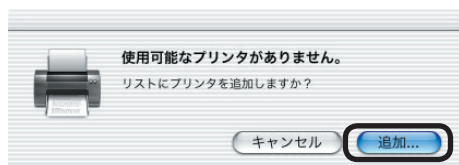
4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

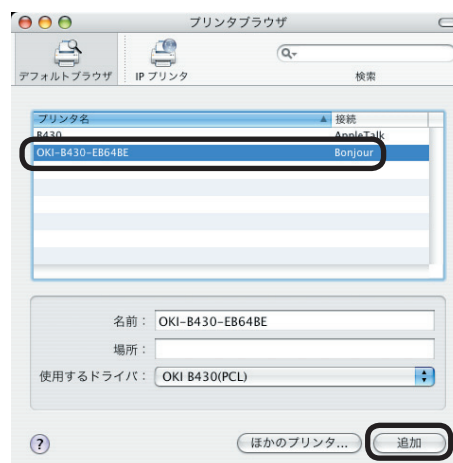
注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンセンター］）をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ

❷ ［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸ Mac OS X 10.3 以前では［Rendezvous］を選択します。

❹ プリンタ名を選択し（Mac OS X 10.3 以前では、［プリンタの種類］で［Oki］を選択し、機種名のリストから使用するプリンタ名を選択します）、［追加］をクリックします。

メモ
- プリンタ名は「OKI-B430（B410dn では「OKI-B410」）」＋「MAC Address の英数字下 6 桁」です。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（17 ページ）

❺ ［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

5 設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

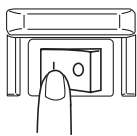
❷ ［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸ ［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹ ［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

2

Mac OS X 10.5 をお使いの方

1 プリンタの電源を ON にします。

オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2 プリンタドライバをインストールします。

メモ Mac OS X 10.2 ～ 10.4.11 をお使いの方は、「セットアップします（Mac OS X 10.2 ～ 10.4.11 をお使いの方）」（32 ページ）をご覧ください。

注 ウィルス防御ソフトウエアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウエア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for MacOSX］をダブルクリックします。

Installer for MacOSX

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

EtherTalk プロトコルを利用してプリンタの設定をします

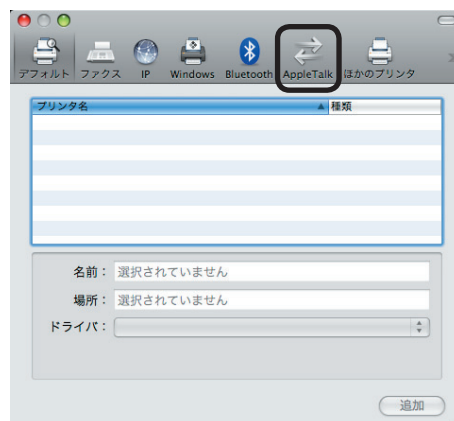
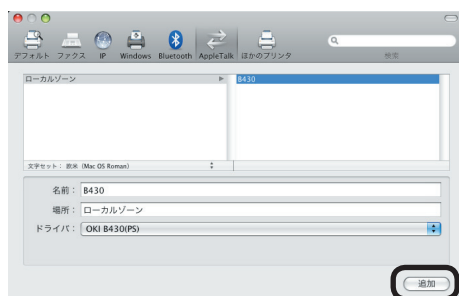
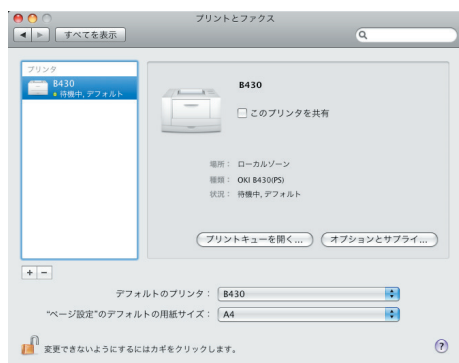
メモ Bonjour をご利用の方は、「Bonjour を利用してプリンタの設定をします」（40 ページ）をご覧ください。

注 ［プリンタとファクス］が既に開いている場合は、X をクリックして閉じてください。

❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹［AppleTalk］をクリックします。最初に設定する場合、プリンタが表示されるまでにしばらく時間がかかります。

❺ プリンタを選択し、［ドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら、［追加］をクリックします。

❻ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリントとファクス］を閉じます。

❼［種類］に、追加したプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

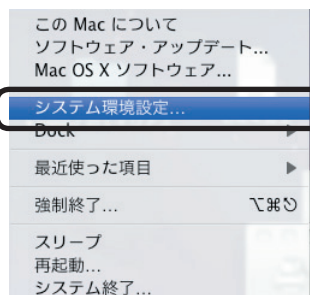
注 プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、プリンタを一旦削除し、再度プリンタを登録してください。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

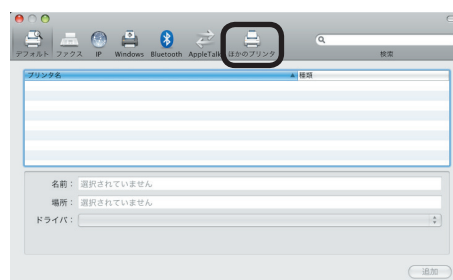
TCP/IP プロトコルを利用してプリンタの設定をします

注 PS プリンタドライバでは利用できません。

メモ IP アドレスの設定方法については「TCP/IP プロトコルを利用します」（33 ページ）をご覧ください。

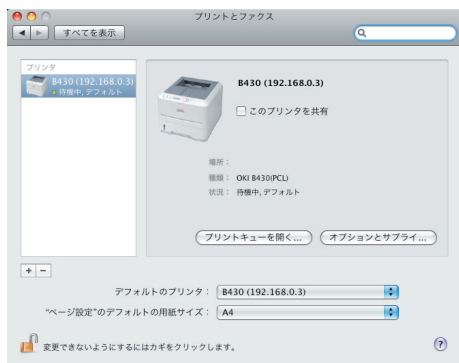
❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹［ほかのプリンタ］をクリックします。

❺［OKI TCP/IP］を選択します。

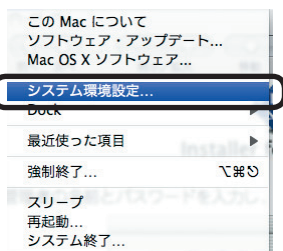
❻ 機種名のリストの中から［B430］を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

2

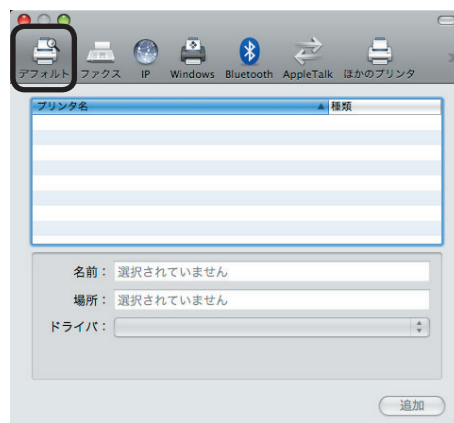
❼ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタとファクス］を閉じます。

Bonjour を利用してプリンタの設定をします

メモ EtherTalk プロトコル接続の方は、「EtherTalk プロトコルを利用してプリンタの設定をします」（38 ページ）をご覧ください。

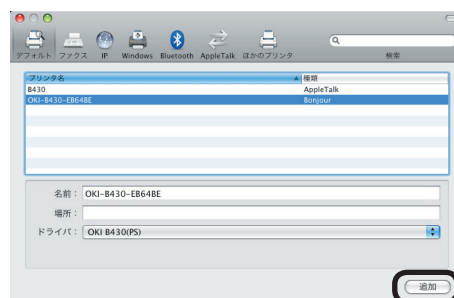
注 ［プリントとファクス］が開いている場合は、X をクリックして閉じてください。

❶ ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷ ［プリントとファクス］をクリックします。

❸ ［+］をクリックします。

❹ ［デフォルト］をクリックします。

❺ プリンタ名が表示されたら、［種類］に接続したいポート名が表示されていることを確認します。

❻ プリンタを選択し、［ドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら、［追加］をクリックします。

メモ
- Bonjour 接続の場合、プリンタ名は［OKI-B430（B410dn では「OKI-B410」）］＋［MAC Address の英数字下 6 桁］です。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（17 ページ）

❼ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタとファクス］を閉じます。

❽ ［種類］に、追加したプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

注 プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、プリンタを一旦削除し、再度プリンタを登録してください。

USB 接続で Mac OS X にセットアップします

注 Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

B430dn PS プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.2 ～ 10.5.2 日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- ハーフトーン調整機能は使用できません。
- OCF や CID ビットマップフォントは使用することができません。
- Mac OS X のアプリケーションで表示される、細明朝 (SaiMincho)、中ゴシック (ChuGothic) はビットマップで印刷されます。
- MicrolinePS Utility は Mac OS X では動作しません。

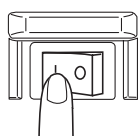
B430dn PCL / B410dn プリンタドライバの動作環境

Mac OS X10.2 ～ 10.5.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- Mac OS X 10.2.3 以前では、カスタム用紙はサポートされません。
- Mac OS 用のプリンタドライバでサポートされている、次の機能は使用できません。
  - A3 → A4 用紙、B4 → A4 用紙
  - 往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  - 用紙設定ダイアログのオプションパネルの設定
  - レイアウトパネルのとじ代、とじ位置の設定
  - フリーサイズの登録
  - ウォーターマーク
- Classic 環境が動作しているときは、Mac OS X からの印刷ができません。Classic 環境を終了させてから印刷してください。

メモ USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内 (2m 以下を推奨) のものをお使いください。

Mac OS X 10.2 ～ 10.4.11 をお使いの方

1 プリンタの電源を ON にします。

オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2 Macintosh を起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

前へ 次へ 戻る 検索する

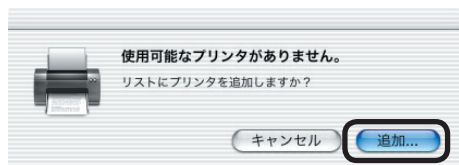
4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

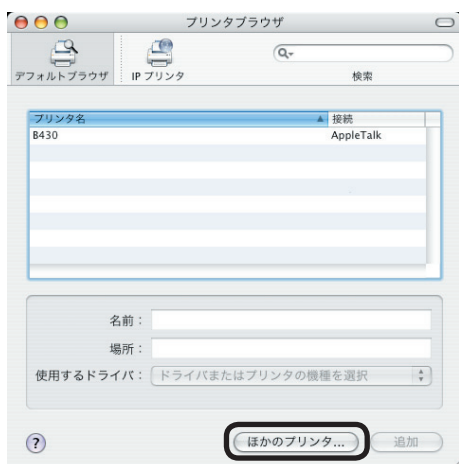
プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ハードディスクの[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ](Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリントセンター])をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ

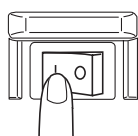
❷［追加］をクリックします。

メモ　新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

注　インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して［削除］をクリックします。

❸PCL プリンタドライバの場合は、［ほかのプリンタ］をクリックします。

❹PCL プリンタドライバの場合は、［OKI USB］を選択します。

❺PS プリンタドライバの場合は、［接続］に［USB］と表示されているプリンタ名を選択し、［使用するドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら、［追加］をクリックします。
PCL プリンタドライバの場合は、［種類］に［沖データ USB プリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し［追加］をクリックします。

❻［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

Mac OS X 10.5 をお使いの方

1 プリンタの電源を ON にします。

オンライン

完全に起動すると操作パネルに「オンライン」と表示されます。

2 プリンタドライバをインストールします

メモ Mac OS X 10.2 ～ 10.4.11 をお使いの方は、「セットアップします（Mac OS X 10.2 ～ 10.4.11 をお使いの方）」（41 ページ）をご覧ください。

注 ウィルス防御ソフトウエアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウエア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for MacOSX］をダブルクリックします。

Installer for MacOSX

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

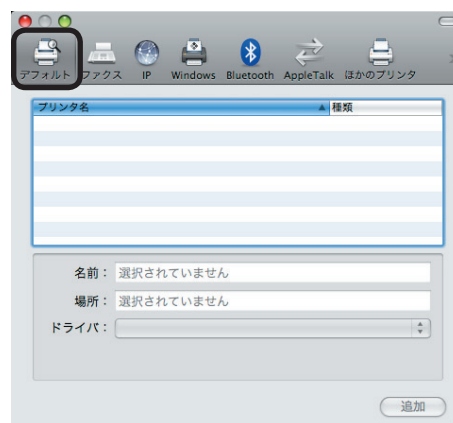
3 USB 接続でプリンタの設定をします

注 ［プリントとファクス］が開いている場合は、X をクリックして閉じてください。

❶［アップルメニュー］－［システム環境設定］を選択します。

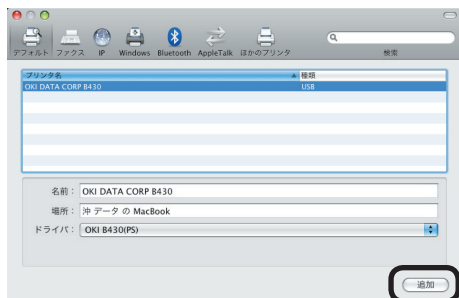
❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

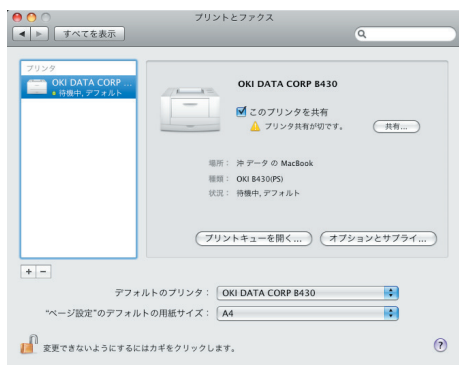
❹ PS プリンタドライバの場合は［デフォルト］をクリックします。
PCL プリンタドライバの場合は［ほかのプリンタ］をクリックします。

PCL プリンタドライバをお使いの方は、❺へ進みます。
PS プリンタドライバをお使いの方は、☞ ❻へ進みます。

❺ PCL プリンタドライバの場合は［OKI USB］を選択します。

◀ 前へ ▶ 次へ 戻る 検索する

❻ PS プリンタドライバの場合は、［種類］に［USB］と表示されているプリンタ名を選択し、［ドライバ］メニューに正しい機種名が表示されたら［追加］をクリックします。
PCL プリンタドライバの場合は、［種類］に［沖データ USB プリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し、［追加］をクリックします。

PCL プリンタドライバをお使いの方は
☞ ❽へ進みます。

❼ PS プリンタドライバの場合は、インストール可能なオプションの取得画面で、［構成 ...］をクリックしてプリンタオプションを選択します。

❽ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタとファクス］を閉じます。

PCL プリンタドライバをお使いの方は、ここで終了です。

❾ PS プリンタドライバの場合は、コンピュータを再起動します。

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。本機の性能を発揮するために、弊社推奨紙をご使用ください。その他の用紙では、満足する印刷品質が得られない場合があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

注 用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、操作パネルやプリンタドライバで設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」(47 ページ)をご覧ください。

種　類	サイズ　単位：mm（インチ）		厚　さ
普通紙	A4	210 × 297	連量 55 ～ 105kg(64 ～ 120g/m²) 両面印刷の場合、連量 55 ～ 90kg(64 ～ 105g/m²) *1：トレイ 1 は、幅 100 ～ 215.9、長さ 210 ～ 355.6 です。 *2：トレイ 2 は、幅 148 ～ 215.9、長さ 210 ～ 355.6 です。
	A5	148 × 210	
	A6	105 × 148	
	B5	182 × 257	
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
	リーガル(13 インチ)	215.9 × 330.2(8.5 × 13)	
	リーガル(14 インチ)	215.9 × 355.6(8.5 × 14)	
	ステートメント	139.7 × 215.9(5.5 × 8.5)	
	エグゼクティブ	184.15 × 266.7(7.25 × 10.5)	
	カスタム *1*2	幅　86 ～ 215.9　　長さ 140 ～ 355.6	
はがき	はがき	100 × 148	郵便はがき
	往復はがき	148 × 200	
封筒	封筒 1(長形 3 号)	120 × 235	85g/m² の紙を使用したもので、長形封筒はフラップ部が折れていないもの、洋形封筒はフラップ部がきちんと折れているもの
	封筒 2(長形 4 号)	90 × 205	
	封筒 3(洋形 4 号)	105 × 235	
	Com-9	98.4 × 225.4(3.875 × 8.875)	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.78 × 241.3(4.125 × 9.5)	
	DL	110 × 220(4.33 × 8.66)	
	C5	162 × 229(6.4 × 9)	
	C6	114 × 162(4.49 × 6.38)	
	Monarch	98.4 × 190.5(3.875 × 7.5)	
	カスタム	幅　86 ～ 215.9　　長さ 140 ～ 355.6	
ラベル紙	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.15mm
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
OHP シート	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.15mm
	レター	215.9 × 279.4(8.5 × 11)	
部分印刷用紙	–	–	連量 55 ～ 105kg(64 ～ 120g/m²)
カラー用紙	–	–	連量 55 ～ 105kg(64 ～ 120g/m²)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：　エクセレントホワイト A4
  上記の推奨紙での用紙厚の設定値
  プリンタドライバ　　　：[普通紙]
  操作パネル（B430dn）：[フツウシ]
  プリンタメニューセットアップツール(B410dn)
  ：[普通紙]
  両面印刷の場合は、エクセレントホワイト A4（厚口）
  上記の推奨紙での用紙厚の設定値
  プリンタドライバ　　　：[厚い紙]
  操作パネル（B430dn）：[アツイカミ]
  プリンタメニューセットアップツール(B410dn)
  ：[厚い紙]
- 用紙の厚さが連量 55 ～ 105kg（64 ～ 120g/m²）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙(トナーを用いるプリンタで使用する用紙です)
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
- 連量 76 ～ 105kg(89 ～ 120g/m²) の用紙では、必ず試し印刷をして、支障がないことを確認してください。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙や、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙(用紙走行方向に対し縦目の用紙を使用してください。)
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性(230℃)の無い特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸や、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙や、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など
- 種類の異なる用紙を継ぎ合わせて作った紙
- 用紙の厚さが上下左右で一定ではない用紙
- 包装紙ののりなど粘着物の付着した用紙

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

3

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵便はがき、および折っていない郵便往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 必ず手差し口またはマルチパーパストレイから給紙してください。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 長形封筒は坪量 85g/m2 の紙でフラップ部が折れていない封筒
- 洋形封筒は坪量 85g/m2 の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒
- Com-9、Com-10、Monarch、C5、C6、DL は、24lb の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒
- 接着部に粘着剤がはみ出している封筒

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分(厚さに段差のある部分)のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A693（コクヨ製）
  上記の推奨紙での用紙厚の設定値
  プリンタドライバ　：[ラベル紙]
  操作パネル（B430dn）　：なし
  プリンタメニューセットアップツール(B410dn)：なし
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1～0.15mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 必ず手差し口またはマルチパーパストレイから給紙してください。

OHP シート

次の条件に合った OHP シートを使用してください。

- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用に作られた OHP シート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きない OHP シート
- 用紙の厚さが 0.1 ～ 0.15mm の OHP シート

- PPC 用またはレーザプリンタ用 OHP シート以外は使用できません。
- 印刷後はうねりが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 表面に滑りやすいコーティングをした OHP シートは滑って吸入できないことがあります。
- OHP シートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。
- 必ず手差し口またはマルチパーパストレイから給紙してください。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（連量 55kg（64g/m2）の場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50% RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 外壁の内側の近く
- 静電気が発生する場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば
- 直射日光が当たる場所
- 段差や曲がりのある場所
- 過度の湿度上昇と、急激な温度変化のある場所

注 長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙」（45 ページ）をご覧ください。

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

○ : 使用できます
× : 使用できません
△ : 一部のサイズで使用できます。

種類	サイズ	厚さ（連量：Kg）	給紙方法				排紙方法		両面印刷							
			用紙カセット						自動両面印刷 *2				手動両面印刷			
			トレイ 1	トレイ 2 *4	マルチパーパストレイ *1	テサシ（手差し）	フェイスアップ（表排出）	フェイスダウン（裏排出）	トレイ 1	トレイ 2 *4	マルチパーパストレイ *1	テサシ（手差し）	トレイ 1	トレイ 2 *4	マルチパーパストレイ *1	テサシ（手差し）
普通紙	A5 *5 B5 エグゼクティブ	連量 55 ～ 105kg	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
	ステートメント	連量 55 ～ 105kg	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○
	A4 レター リーガル（13 インチ） リーガル（14 インチ）	連量 55 ～ 90kg	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
		連量 91 ～ 105kg	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
	A6 *5	連量 55 ～ 105kg	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○
	カスタム *3 幅 86 ～ 215.9mm 長さ 140 ～ 355.6mm	連量 55 ～ 90kg	△	△	○	○	○	○	△	△	△	×	△	△	○	○
		連量 91 ～ 105kg	△	△	○	○	○	○	×	×	×	×	△	△	○	○
はがき *5	はがき / 往復はがき	46 ページ参照	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
封筒 *5	封筒 1（長形 3 号） 封筒 2（長形 4 号） 封筒 3（洋形 4 号） Com-9 Com-10 DL C5 C6 Monarch	46 ページ参照	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	カスタム 幅 86 ～ 215.9mm 長さ 140 ～ 355.6mm	46 ページ参照	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ラベル紙	A4/ レター	0.1～0.5mm	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
OHP	A4/ レター	0.1～0.5mm	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

*1 : マルチパーパストレイは B430dn のみ使用できます。
*2 : 自動両面印刷でのフェイスアップ排出はできません。
*3 : トレイ 1 は幅 100 ～ 215.9mm、長さ 210 ～ 355.6mm です。トレイ 2 は幅 148 ～ 215.9mm、長さ 210 ～ 355.6mm です。
*4 : トレイ 2（セカンドトレイユニット／拡張給紙ユニット）はオプションです。
*5 : A5、A6、はがき、封筒の用紙サイズを設定した場合、用紙厚を厚い紙、より厚い紙に設定した場合は、印刷速度が遅くなります。

用紙厚（ウエイト）を設定します

プリンタの操作パネルで用紙厚（ウエイト）を設定します。

- 用紙厚（ウエイト）を適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。
- 用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。

1 用紙の種類と厚さから、用紙厚（ウエイト）の設定値を確認します。

種　類	厚　さ	用紙厚の設定値 *[1]		
		プリンタドライバ	操作パネル（B430dn）	プリンタメニューセットアップツール（B410dn）
普通紙 *[3]	連量 55kg (64g/m^2)	薄い紙 *[2]	ウスイカミ *[2]	薄い紙 *[2]
	連量 55 ～ 64kg (64 ～ 74g/m^2)	普通紙	フツウシ	普通紙
	連量 65 ～ 75kg (75 ～ 87g/m^2)	やや厚い紙	ヤヤアツイカミ	やや厚い紙
	連量 76 ～ 89kg (88 ～ 104g/m^2)	厚い紙	アツイカミ	厚い紙
	連量 90 ～ 105kg (105 ～ 120g/m^2)	より厚い紙	ヨリアツイカミ	より厚い紙
はがき	―	より厚い紙	ヨリアツイカミ	より厚い紙
封筒	―	より厚い紙	ヨリアツイカミ	より厚い紙
ラベル紙	―	ラベル紙	―	ラベル紙
OHP シート	―	OHP シート	―	OHP シート

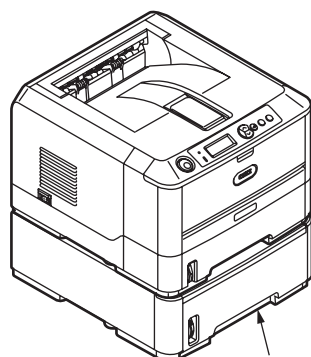
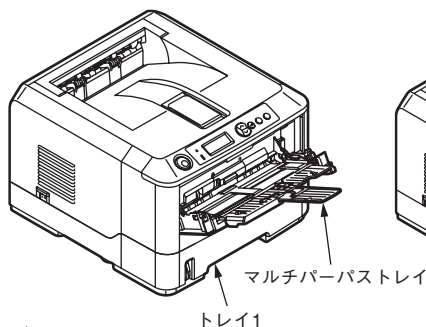
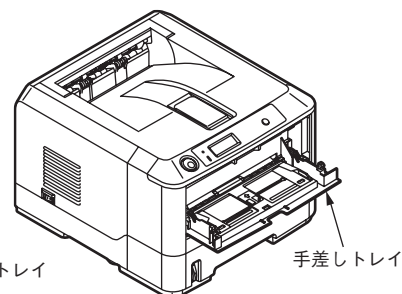
*[1]： 用紙厚は操作パネル(B430dn（B410dn ではプリンタメニューセットアップツール))とプリンタドライバの[用紙厚]で設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバ設定が優先されます。プリンタドライバの[用紙厚]で[プリンタ設定]が選択されている場合は、操作パネルの設定またはプリンタメニューセットアップツールで印刷します。

*[2]： 普通紙でシワがでるときに設定します。

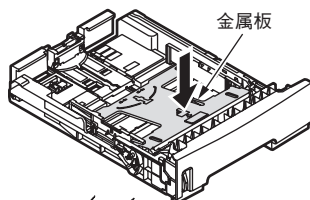
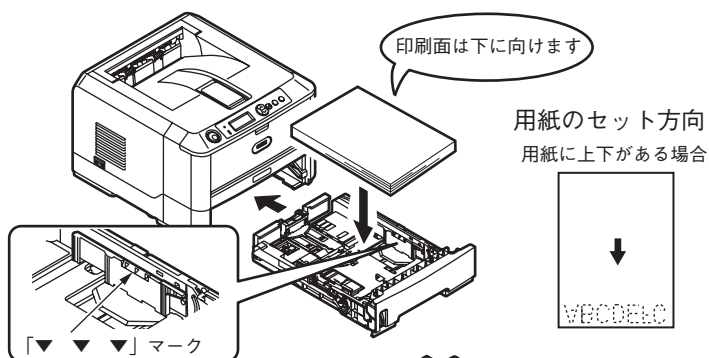
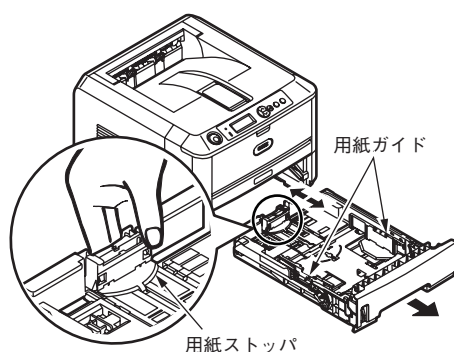
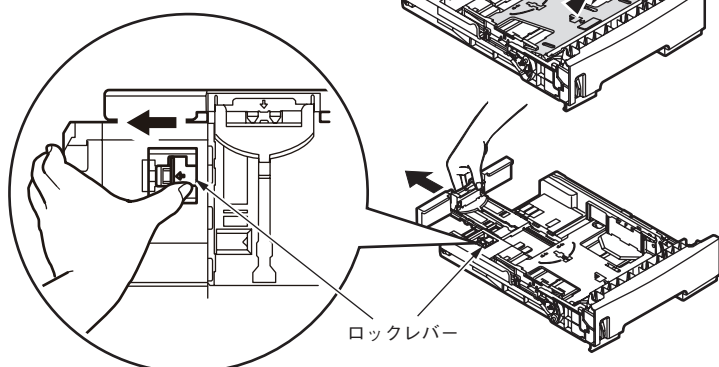
*[3]： 両面印刷できる用紙の厚さは連量 55 ～ 90kg（64 ～ 105g/m^2）です。

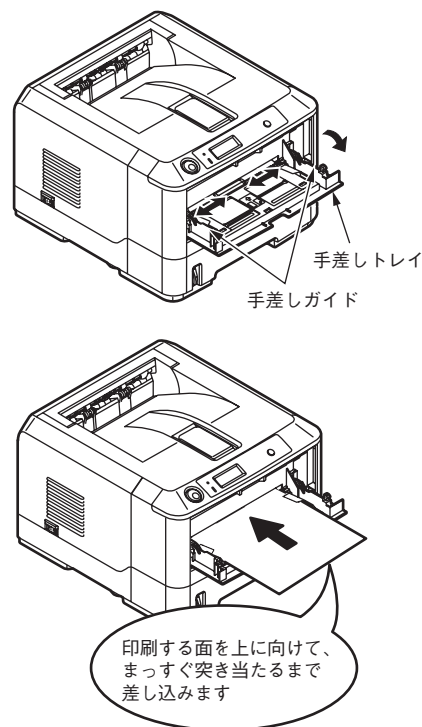
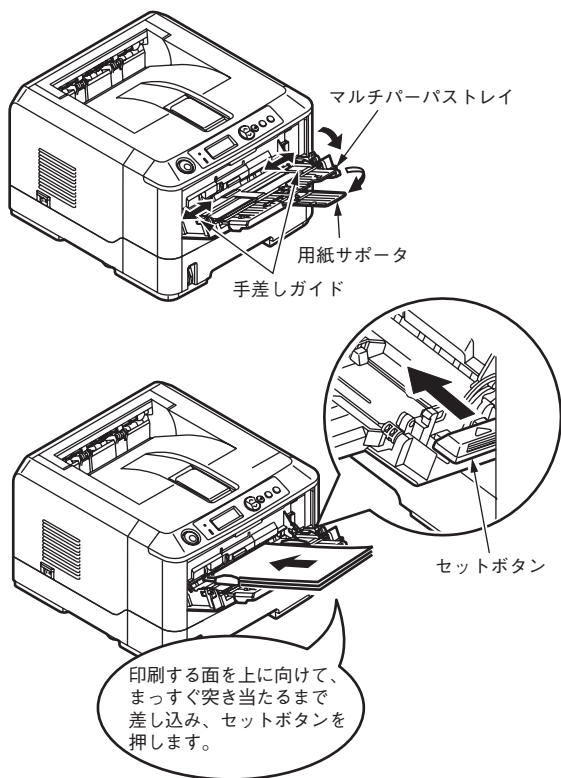
印刷します

給紙方法は、トレイ 1、トレイ 2（オプション）、マルチパーパストレイ（B430dn）、手差しトレイ（B410dn）の 4 通りあります。
普通紙は、トレイ 1、トレイ 2（オプション）、マルチパーパストレイ（B430dn）、手差しトレイ（B410dn）から印刷します。
はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートはマルチパーパストレイ（B430dn）、手差しトレイ（B410dn）から印刷します。

B430dn はマルチパーパストレイ、B410dn は手差しトレイで手差し印刷ができます。

1 用紙をセットします。

トレイ 1 の場合

用紙ガイド
用紙ストッパ
印刷面は下に向けます
用紙のセット方向
用紙に上下がある場合
「▼ ▼ ▼」マーク
金属板
ロックレバー

注 用紙の下の金属板が上がっている場合、カチッとロックするまで押し下げてからプリンタに挿入してください。金属板が上がったまま挿入すると故障の原因になります。

メモ A4, リーガル (13 インチ), リーガル (14 インチ) を使用するときはロックレバーを矢印の方向に動かし、ロックを外した状態で用紙カセットの後部を後ろ側に引き出します。縮めるときもロックを外し、カセット後部を手前に押して収納します。

マルチパーパストレイの場合（B430dn）

メモ　B430dn は、マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
手差し印刷の場合は、コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、1 枚ずつ確認してから「オンライン」ボタンを押して印刷します。

手差しトレイの場合（B410dn）

メモ　B410dn は、用紙をセットするだけで印刷します。

注　手差しトレイには一度に 1 枚だけ用紙をセットできます。

用紙のセット方向

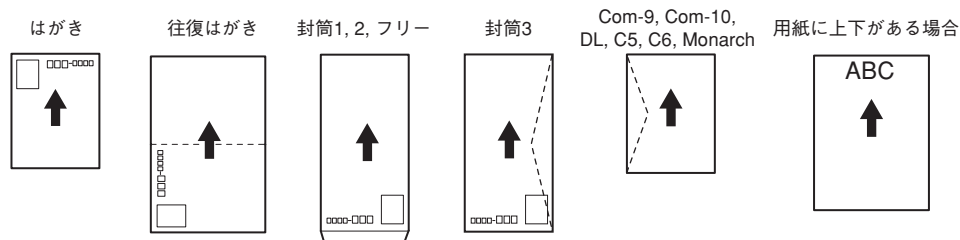
はがき

往復はがき

封筒1, 2, フリー

封筒3

Com-9, Com-10, DL, C5, C6, Monarch

用紙に上下がある場合

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
- 用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。連量 55kg 紙で、トレイ 1 では 250 枚、トレイ 2（オプション）では 530 枚、マルチパーパストレイ（B430dn）では 50 枚セットできます。
- 用紙は縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- 用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。
- 印刷中の用紙カセットやトレイ 2（オプション）からの印刷時のトレイ 1 の用紙カセットは引き出さないでください。
- 用紙カセットでは、はがき、封筒を使用できません。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒は縦送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイ、手差しトレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

2 操作パネルで用紙サイズを設定します。

プリンタの操作パネル（B430dn）で行う設定項目です。
B410dn での変更方法については、「プリンタメニューセットアップツール」（84 ページ）をご覧ください。
プリンタ出荷時にはトレイ 1、トレイ 2（オプション）、マルチパーパストレイ（B430dn）、手差しトレイ（B410dn）の用紙サイズが［A4］で設定されています。A4 以外の用紙で印刷する場合には、下記の手順に従ってユーザメニューの用紙サイズを変更する必要があります。

注 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「Web ブラウザ」（応用編）をご覧ください。

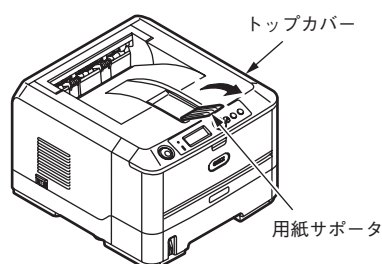
ここでは、トレイ 1 で B5 用紙に印刷するときの設定手順（［トレイ 1　ヨウシサイズ］を［B5］に設定します）を説明します。

1. または ボタンを数回押し、［メディアメニュー］を表示し、 設定ボタンを押します。
2. または ボタンを数回押し、［トレイ 1　ヨウシサイズ／ A4］を表示し、 設定ボタンを押します。
3. または ボタンを押し、［B5］を表示します。
4. 設定ボタンを押し、設定値の右端に［＊］を付けます。
5. 戻るボタンを押し、 ボタンまたは ボタンを数回押し、［トレイ 1　メディアウエイト／フツウ］を表示し、 設定ボタンを押します。
6. または ボタンを押し、［フツウシ］を表示します。
7. 設定ボタンを押し、設定値の右端に［＊］を付けます。
8. オンラインボタンを押し、［オンライン］にします。

メモ 「T1　ウエイト」の設定は、プリンタドライバの［用紙厚］でも設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバの設定が優先されます。

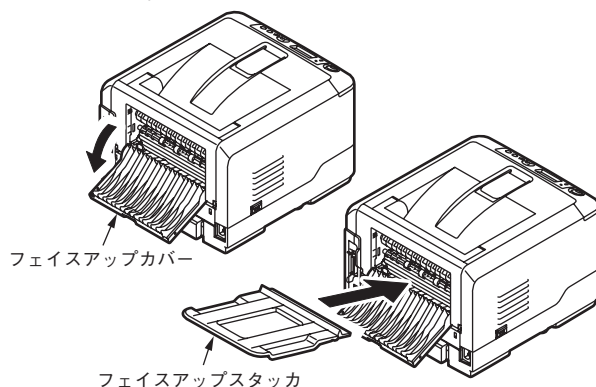
3 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 55kg 紙で約 150 枚をためることができます。

1. プリンタ後面のフェイスアップカバーが閉じていることを確認します。

メモ 排出された用紙がトップカバーから滑り落ちないよう、用紙サポータを開きます。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 55kg 紙で約 50 枚ためることができます。

1. プリンタ後面のフェイスアップカバーを開きます。
2. フェイスアップスタッカを取り付けます。

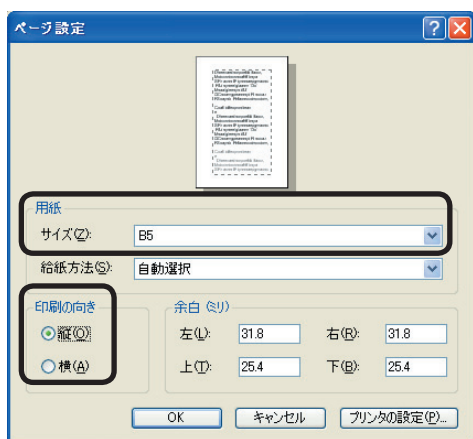
注
- 印刷中にフェイスアップスタッカを脱着しないでください。紙づまりの原因になります。
- 自動両面印刷では、フェイスアップ排出はできません。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［テキストエディット］を使い、トレイ 1 で B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウエイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は、「いろいろな印刷について」の「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（応用編）をご覧ください。
- Windows プリンタドライバの画面や説明は Windows XP Home Edition を例にしています。

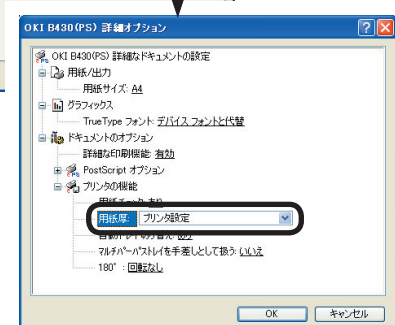
メモ ［給紙方法］で［自動選択トレイ］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。（Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは使用できません。）詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（応用編）をご覧ください。

3

Windows PS プリンタドライバをお使いの方（B430dn のみ）

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

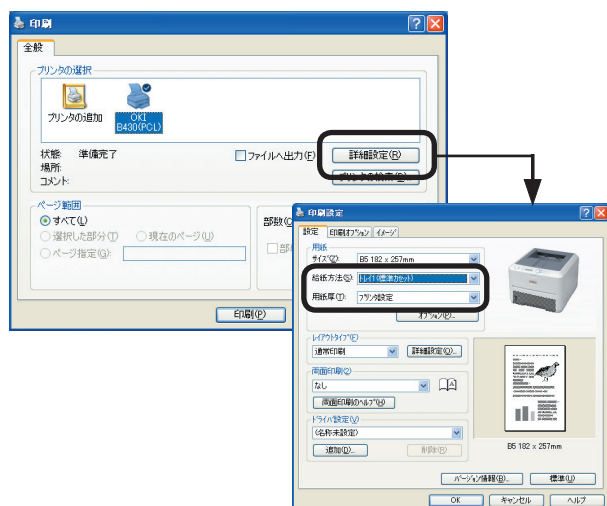
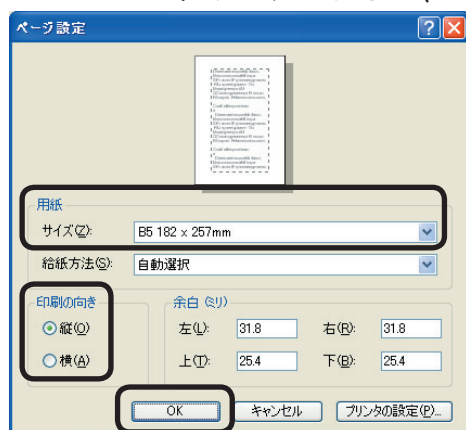
❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［用紙／品質］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

❻［詳細設定］をクリックし、［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択し、［OK］をクリックします。

❼［OK］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で［印刷］をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタドライバ(B430dn)／Windows プリンタドライバ(B410dn)をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

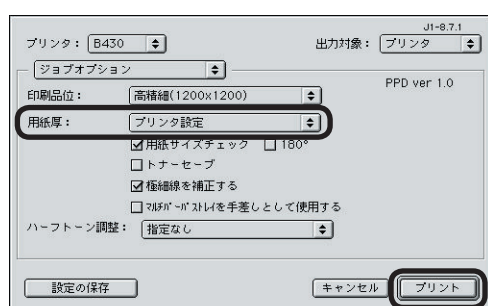
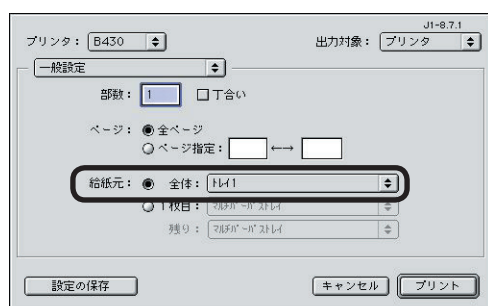
❹［詳細設定］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1（標準カセット）］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❼［OK］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintosh PS プリンタドライバをお使いの方（B430dn のみ）

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

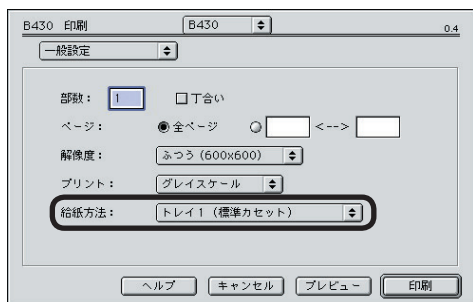
❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙元］で［トレイ 1］を選択します。

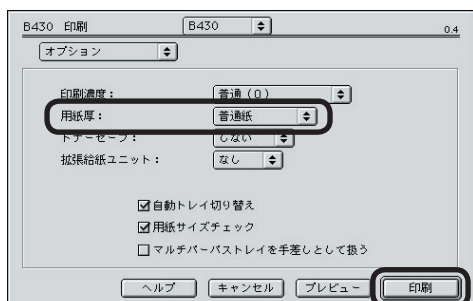
❺［ジョブオプション］パネルの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

Macintosh PCL プリンタドライバ（B430dn）／ Macintosh（B410dn）プリンタドライバをお使いの方

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［B5］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［トレイ 1（標準カセット）］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❻［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方（B430dn のみ）

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［トレイ 1］を選択します。

❺［プリンタの機能］パネルの［給紙オプション］機能セットの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタドライバ(B430dn)／Mac OS X プリンタドライバ(B410dn)をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［トレイ 1］を選択します。

❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［普通紙］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

3

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

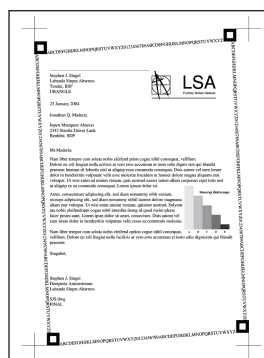
トナーが少なくなると操作パネルに［トナー　フソク］のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　コウカンシテクダサイ／413:トナーガアリマセン］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。

オンライン トナー　フソク	→	トナーヲ　コウカンシテクダ゛サイ 413：トナーカ゛アリマセン

お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、ISO/IEC19752 の標準印刷パターンで A4 用紙で標準カートリッジで約 3,500 枚、大容量カートリッジで約7,000 枚です。ただし、交換後の新しいドラムカートリッジに 1 本目のトナーカートリッジを取りつけたときには標準カートリッジで約 1,700 枚、大容量カートリッジで約5,300 枚になります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーがはいっていないので、1 本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。
また、［チェック　トナーカートリッジ／ 547：ロックレバーノ　イチガ　タダシクアリマセン］のメッセージが表示された場合、トナーカートリッジにトナーが残っている可能性があります。トナーカートリッジのノブが水平になっている（トナーカートリッジ本体の ▷とノブの◁が合っている）ことを確認し、イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けた状態で、トナーカートリッジを軽くたたいてください。

※ ISO/IEC19752 について
ISO/IEC19752 は、トナーカートリッジの印刷可能枚数の測定方法の標準化を目的とした規格です。本規格によるトナーカートリッジの印刷可能枚数およびランニングコストは、ISO/IEC19752 で規定された標準データを A4 サイズで連続印刷した場合の測定値となります。

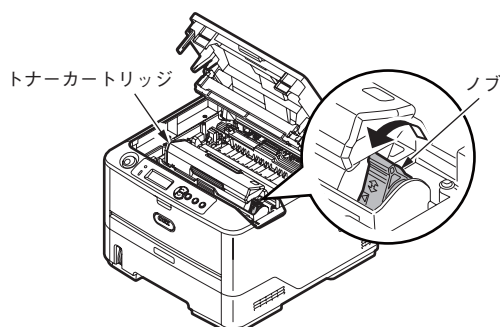
ISO/IEC19752 標準データ▶

［トナー　フソク］を表示してから［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］になるまでの目安は約 150 枚です。（標準印刷パターンでの印刷密度の場合）

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることができますが、約 100 枚（標準印刷パターンでの印刷密度の場合）印刷するとプリンタはイメージドラムカートリッジとプリンタを保護するため印刷を完全に停止します。［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］表示後の印刷はイメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、トナーカートリッジを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

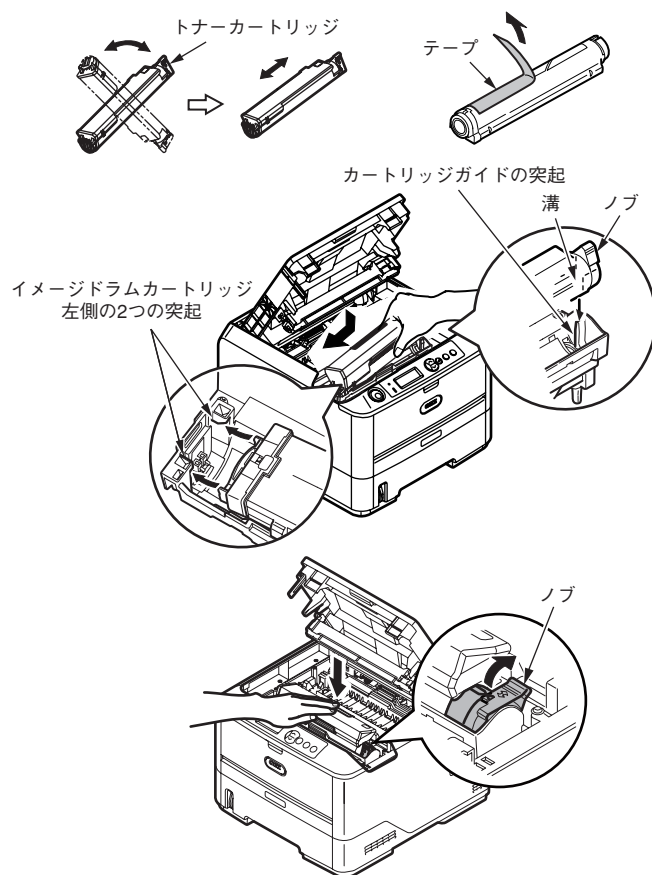
トナーカートリッジを交換します

1 トップカバーを開け、使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

⚠警告	使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

メモ　使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」(88 ページ) をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

❶ トナーカートリッジのノブ（青色）を矢印の方向にカチッと音がして止まるまで回します。

❷ トナーカートリッジを取り出します。

2 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。

❹ トナーカートリッジをテープをはがした面を下にして、ノブ（青色）が右側になるようにして持ちます。

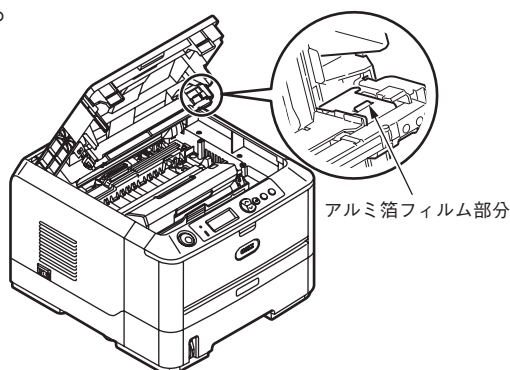
❺ トナーカートリッジ左側面を、イメージドラムカートリッジの左側にある２つの突起の下になるように挿入します。

❻ トナーカートリッジ右側の溝をイメージドラムカートリッジの右側にあるカートリッジガイドの突起にあわせてしっかりと押し込みます。

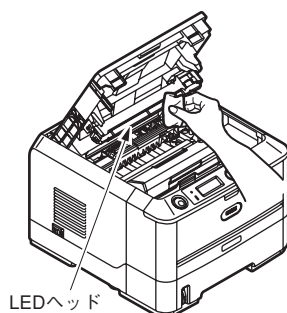
❼ トナーカートリッジが浮き上がらないように上の面を手で支えながら、右側のノブ（青色）を、トナーカートリッジ本体の ▷とノブの◁が合うところまで、矢印の方向に回します。

注 トナーカートリッジが正しく固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4

3 LEDヘッドの清掃を行う前に、アルミ箔フィルム部分に手を触れて、静電気を逃がします。

⚠注意	プリンタが故障するおそれがあります。

必ず、静電気を逃がしてから LED ヘッドを清掃してください。

4 柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で LED ヘッド全体を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

5 トップカバーを閉じます。

イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジ交換の目安

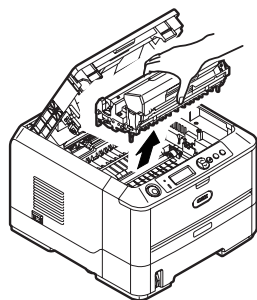
イメージドラムカートリッジの寿命が近づくと操作パネルに［ドラムコウカンジュンビ］のメッセージが表示され、イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに［ドラムジュミョウ］のメッセージが表示されますので、新しいイメージドラムカートリッジに交換してください。そのまま印刷を続けてトナーが少なくなると印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4 サイズの用紙で約 20,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。(連続印刷で約 25,000 枚に相当します。)

オンライン ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝｼﾞｭﾝﾋﾞ		オンライン ﾄﾞﾗﾑｼﾞｭﾐｮｳ

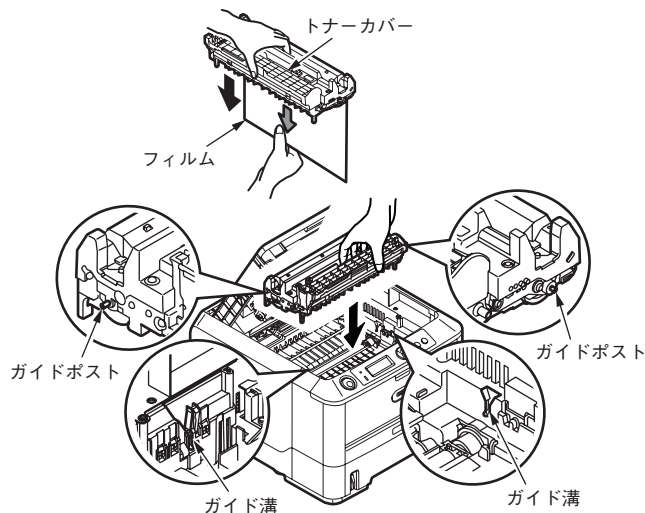
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。)
- イメージドラムカートリッジ交換直後は一時的に印刷が薄くなることがあります。しばらく印刷をすると回復します。
- 長期間使用すると、ごくまれに印刷濃度が濃くなってくることがあります。プリンタのメンテナンスメニューで［インサツノウド］を［-1］または［-2］に設定してください。または、プリンタドライバの［印刷濃度］を［やや薄い］または［薄い］に設定して濃度を調整してください。イメージドラムカートリッジを交換したときは設定を元に戻してください。
- イメージドラムカートリッジの交換と同時にトナーカートリッジも交換します。
- ［ドラムジュミョウ］表示の後も、トップカバーを開閉することにより印刷動作を継続することができますが、イメージドラムカートリッジ内のトナーが無くなった時点で、それ以降の印刷動作ができなくなります。この場合、新しいトナーカートリッジに交換すれば印刷動作を継続できますが、所定の印刷品質・動作確保及び商品の故障防止のため、すみやかにイメージドラムカートリッジを交換してください。

イメージドラムカートリッジを交換します

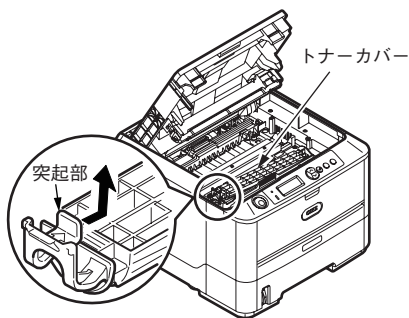
1 トップカバーを開け、使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

イメージドラムカートリッジの手前（トナーカートリッジ側）を軽く持ち上げ、そのまま上方に引き抜きます。
イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」(88 ページ)をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

2 新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出します。フィルムを抜き取ります。

注　必ず新しいイメージドラムカートリッジ(型名：1D-M4D)を使用してください。他のプリンタに添付されていたり、使用していたイメージドラムカートリッジはご使用になれません。

❷ イメージドラムカートリッジを静かにプリンタにセットします。
左右のガイドポストを本体のガイド溝に合わせ、イメージドラムカートリッジの手前側を少し上向きにしてはめ込みます。次に手前側を下向きに回転させ、プリンタ本体にしっかりとはまるように両手でセットします。

❸ トナーカバー（オレンジ色）を、突起部を矢印方向に押し、取り外します。

メモ トナーカバーは不燃物として処理してください。

注 トナーカバーの裏面にトナーが付いていますので、トナーカバーを外すときによごれることがあります。

注
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、イメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせてください。
  また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

詳細は「トナーカートリッジを交換します」（56 ページ）をご覧ください。

4 トップカバーを閉じます。

クリーニングページをします

イメージドラムに付着した汚れを取り除きます。周期的な黒・白斑点が入る場合に行ってください。

B430dn

❶ または ボタンを数回押し、[メンテナンスメニュー]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ または ボタンを数回押し、[クリーニング／インサツ]を表示します。

❹ マルチパーパストレイに A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙をセットしないと正しくクリーニング印刷できないことがあります。

❺ 設定ボタンを押します。

クリーニング印刷が開始されます。

B410dn

❶ オンラインボタンを押して[オフライン]にします。

❷ 手差しトレイに A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙をセットしないと正しくクリーニング印刷できないことがあります。

❸ オンラインボタンを 5 秒以上押して離します。

クリーニング印刷が開始されます。

注
- クリーニングページは、イメージドラムに付着した汚れを用紙に転写して取り除くため、汚れが付着したような印刷になります。
- クリーニングページを行った後、通常の印刷を行っても周期的な黒・白斑点がなくならない場合は、イメージドラム内にのりなどの異物付着、イメージドラム表面のキズなどが考えられます。この場合は、イメージドラムカートリッジの交換が必要です。

紙粉受けの紙粉を拭き取ります

用紙走行路の紙粉受けに紙粉が溜まった場合に行ってください。
イメージドラムカートリッジ交換の周期が目安です。

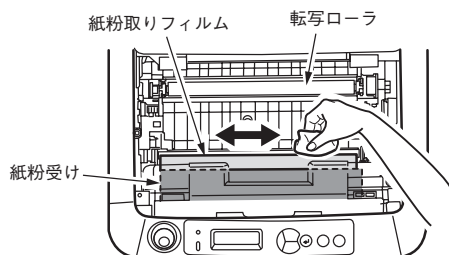
1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

2 トップカバーを開け、イメージドラムカートリッジを取り出します。

注

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、イメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせてください。
  また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。

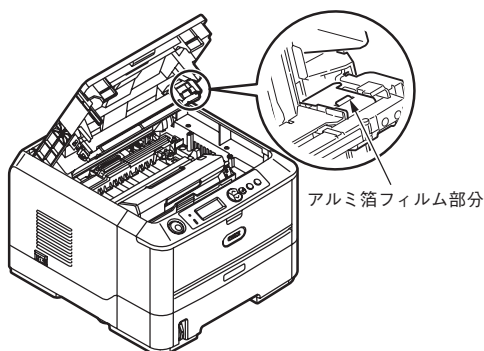
4

3 水を含ませて固く絞った布で紙粉受けに溜まった紙粉を拭き取ります。

- 紙粉を用紙走行路や転写ローラに付着させないよう軽く丁寧に拭き取ってください。
- 紙粉取りフィルムは変形させないよう注意してください。
- 転写ローラはさわらないよう注意してください。

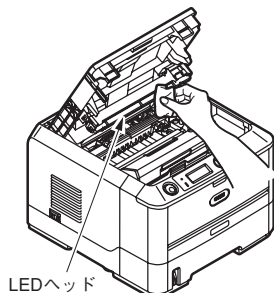
4 イメージドラムカートリッジをプリンタに戻し、トップカバーを閉じます。

LED ヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1 トップカバーを開け、アルミ箔フィルム部分に手を触れて静電気を逃がします。

⚠注意	プリンタが故障するおそれがあります。

必ず、静電気を逃がしてから LED ヘッドを清掃してください。

2 柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で LED ヘッド全体を軽く拭きます。

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

3 トップカバーを閉じます。

給紙ローラを清掃します

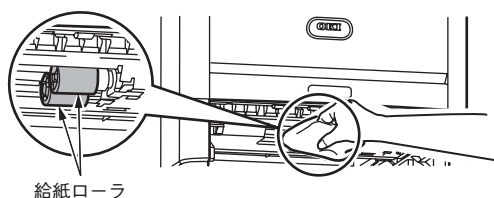
紙づまりが頻発する場合に行ってください。

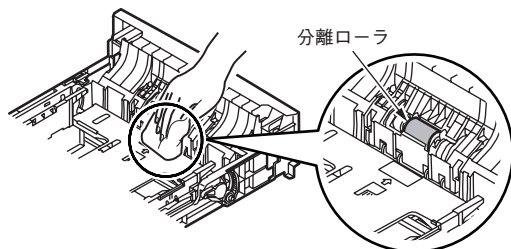
トレイ 1、トレイ 2（オプション）の場合

ここでは、トレイ 1 を例にしています。トレイ 2（オプション）も同様の手順で行います。

1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

2 用紙カセットをプリンタから引き出し、用紙を取り出します。

3 水を含ませてかたく絞った布で、用紙カセットの取り付け口から給紙ローラ（2 個）を拭きます。

- 水以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

4 水を含ませてかたく絞った布で、用紙カセットの分離ローラを拭きます。

- 水以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

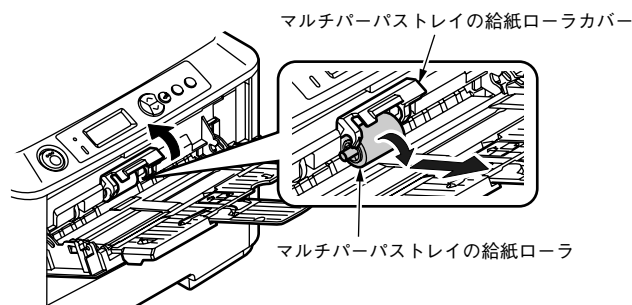
5 用紙カセットに用紙を入れ、プリンタに挿入します。

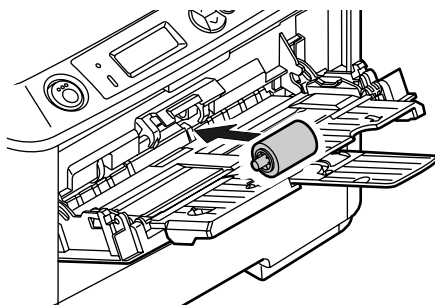
注 用紙の下の金属板が上がっている場合、カチッとロックするまで押し下げてからプリンタに挿入してください。金属板が上がったまま挿入すると故障の原因になります。

マルチパーパストレイの場合（B430dn のみ）

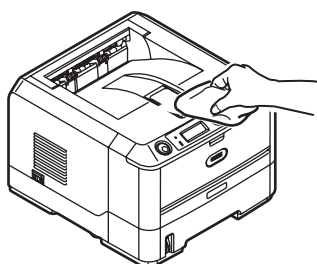
1 プリンタの電源を OFF（○）にします。

2 マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを広げます。

3 マルチパーパストレイの給紙ローラカバーを上方向に開き、給紙ローラを手前に回しながら取り出します。

4 水を含ませてかたく絞った布で給紙ローラを拭きます。

5 給紙ローラをセットし、ローラが固定されているか確認します。

6 給紙ローラカバーを閉じ、用紙サポータをたたみ、マルチパーパストレイを閉じます。

プリンタ表面を清掃します

プリンタの表面を拭きます。

❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

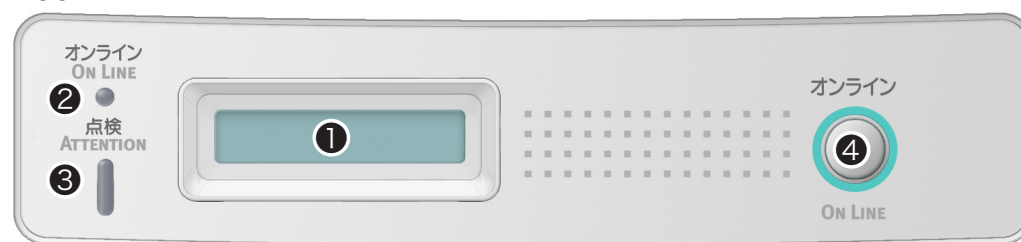
❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター（86 ページ）へご連絡ください。

操作パネル

B430dn

B410dn

番号	名　称	説　明	番号	名　称	説　明
❶	表示部	プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。	❺	「メニュー∧」ボタン 「メニュー∨」ボタン	メニューモードに入ります。 メニューモード中は、メニューの表示内容を先に進めたり戻したりします。2 秒以上押すと早送りまたは早戻しします。
❷	「オンライン」ランプ（緑）	点灯：データを受信できる状態です。（オンライン） 点滅：受信したデータを処理しています。 消灯：データを受信できない状態です。（オフライン）	❻	「設定」ボタン	オンライン中またはオフライン中はメニューモードに入ります。 メニューモード中は、選択した値を確定します。
❸	「点検」ランプ（赤）	点灯：ワーニングが発生していますが、印刷は可能です。 点滅：エラーが発生したので印刷ができません。 消灯：通常状態です。	❼	「戻る」ボタン	メニューモードのカテゴリ表示中に押すとオンラインになります。メニューモード中は前の表示に戻ります。 4 秒以上押すと、システムシャットダウン確認メニューが表示されます。
❹	「オンライン」ボタン	オンラインとオフラインを切り替えます。 メニューモード中に押すと、メニューを抜けてオンラインになります。 「ヨウシガ　チガイマス」、「サイズガ　チガイマス」を表示中に押すと、現在セットされている用紙で強制的に印刷を実行します。	❽	「キャンセル」ボタン	印刷または受信中のデータを削除します。 「サイズガ　チガイマス」、「ヨウシガ　アリマセン」、「トレイ 1 ガ　アイテイマス」、「トレイ 1 ガ　アリマセン」を表示中に 2 秒以上押すとデータを削除します。

B410dn 「オンライン」ボタン機能

	短押下	2 秒押下	5 秒押下
オンライン時	オフラインとなります。	―	―
オフライン時	オンラインとなります。	メニューマップを印刷します。	クリーニング印刷をします。
オンライン時（プリンタデータ受信済）	オフラインとなります。	受信データを削除します。	―
オフライン時（プリンタデータ受信済）	オンラインとなります。	受信データを削除します。	―
トレイ用紙なしアラーム時	アラームを解除します。	受信データを削除します。	―
編集バッファオーバーフローアラーム時	アラームを解除します。	受信データを削除します。	―
トレイの用紙サイズまたはメディアタイプの不一致アラーム時	アラームを解除します。	受信データを削除します。	―
無効データ受信アラーム時	アラームを解除します。	受信データを削除します。	―

プリンタのユーザメニュー一覧

プリンタの操作パネル（B430dn）で行う設定項目です。
B410dn での変更方法については、「プリンタメニューセットアップツール」（83 ページ）をご覧ください。

変更方法

❶ または ボタンを押し、目的のカテゴリを表示し、 設定ボタンを押します。

❷ または ボタンを押し、設定する項目を表示し、 設定ボタンを押します。

❸ または ボタンを押し、目的の値を表示し、 設定ボタンを押します。

❹ 設定ボタンを押し、値の右側に［＊］を付けます。

❺ オンラインボタンを押し、［印刷できます］にします。

注 「セントロメニュー」、「USB メニュー」、「メモリメニュー」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
－：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	メニューリストを印刷します。	－	－
	ﾈｯﾄﾜｰｸ	ｼﾞｯｺｳ	ネットワークリストを印刷します。	－	－
	ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	ファイルリストを印刷します。	－	－
	PCL ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	PCL のフォントリストを印刷します。	－	－
	PSE ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	PS のフォントリストを印刷します。 B430dn のみ表示されます。	－	－
	ESC/P ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	ESC/P のフォントリストを印刷します。	－	－
	DEMO1	ｼﾞｯｺｳ	デモ印刷をします。	－	－
	ｴﾗｰﾛｸﾞ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	エラーログの印刷をします。	－	－
	ｼｭｳｹｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	印刷集計の印刷をします。	－	－
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ﾒﾆｭｰ	ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ｽﾀｰﾄ	ｼﾞｯｺｳ	シャットダウンします。	－	－
パスワード	PASSWORD	****	パスワード番号を入力します。正しいパスワード番号を入力することで、各種メニューの設定変更が可能となります。パスワード番号のデフォルトは“aaaa”です。 【表示条件】OP MENU の MENU LOCKOUT を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	ｺﾋﾟｰ ﾏｲｽｳ	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	◎	◎
	ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ	ｵﾝ ｵﾌ	両面印刷を設定します。	◎	◎
	ﾄｼﾞｶﾀ	ﾖｺﾄｼﾞ ﾀﾃﾄｼﾞ	両面印刷の綴じ方を設定します。 【表示条件】インサツメニューのリョウメン　インサツをオンに設定すると表示します。	◎	◎
	ﾃｻｼ ｲﾝｻﾂ	ｵﾝ ｵﾌ	手差しトレイから印刷するかどうか設定します。 B410dn のみ表示されます。	◎	◎
	ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ 1 ﾄﾚｲ 2 MP ﾄﾚｲ	給紙トレイを指定します。 装着したトレイのみ表示します。	◎	◎
	ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ ｵﾌ	自動トレイ切り替えをするか設定します。 オプションのセカンドトレイユニットまたはマルチパーパストレイ装着時に機能（「オン」が選択可能）します。これらが未装着時は「オフ」設定が固定となります。	◎	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ ｳｴ ﾎｳｺｳ ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	自動トレイ選択 / 自動トレイ切り替え時の選択順序を指定します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ﾖｳｼﾁｶﾞｲ ﾉ ﾄｷ ｼﾖｳｼﾅｲ	B430dn のみ表示されます。	○	○
	ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎	○
	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	600DPI 1200DPI	解像度を設定します。 B430dn のみ表示されます。	◎	◎
	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	600DPI 600x1200DPI 600x2400DPI	解像度を設定します。 B410dn のみ表示されます。	◎	◎
	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞﾓｰﾄﾞ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	トナー使用量を節約するかしないか設定します。	◎	◎
	ｲﾝｻﾂ ﾎｳｺｳ	ﾀﾃ ﾖｺ	印刷方向を設定します。	◎	◎
	1 ﾍﾟｰｼﾞ ｷﾞｮｳｽｳ	5 ｷﾞｮｳ ～ 60 ｷﾞｮｳ ～ 64 ｷﾞｮｳ ～ 128 ｷﾞｮｳ	1 ページあたりの行数を設定します。この数値は印刷方向が変更された場合、行間を保つために自動的に調整されます。 設定変更値を電源投入中は保持しますが、電源 OFF/ON によりデフォルト値に戻ります。	－	－
	ﾍﾝｼｭｳ ｻｲｽﾞ	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13 A4 A5 A6 B5 ｶｽﾀﾑ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C5 ENVELOPE C6 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾌｳﾄｳ 1 ﾌｳﾄｳ 2 ﾌｳﾄｳ 3 ﾌｳﾄｳﾌﾘｰ	コンピュータから用紙サイズを指定しなかった場合の用紙編集サイズを設定します。 「カセットサイズ」を選択すると現在選択されているトレイの用紙サイズを編集サイズとします。	－	－
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 A5 B5 ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ ｶｽﾀﾑ	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。	○	○

5

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ	トレイ 1 の用紙種類を設定します。	－	－
	ﾄﾚｲ 1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ	トレイ 1 の用紙厚を設定します。	◎	◎
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 A5 B5 ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 2 の用紙サイズを設定します。 オプションのセカンドトレイユニット装着時のみ表示します。	○	○
	ﾄﾚｲ 2 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ	トレイ 2 の用紙種類を設定します。 オプションのセカンドトレイユニット装着時のみ表示します。	－	－
	ﾄﾚｲ 2 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ	トレイ 2 の用紙厚を設定します。 オプションのセカンドトレイユニット装着時のみ表示します。	◎	◎
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 A5 A6 B5 ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ ｶｽﾀﾑ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C5 ENVELOPE C6 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾌｳﾄｳ 1 ﾌｳﾄｳ 2 ﾌｳﾄｳ 3 ﾌｳﾄｳﾌﾘｰ	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。 B430dn のみ表示されます。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ OHP ﾗﾍﾞﾙｼ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。 B430dn のみ表示されます。	◎	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。 B430dn のみ表示されます。	◎	◎
	ﾃｻｼ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 A5 A6 B5 ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ ｶｽﾀﾑ COM-9 ENVELOPE COM-10 ENVELOPE MONARCH ENV DL ENVELOPE C5 ENVELOPE C6 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾌｳﾄｳ 1 ﾌｳﾄｳ 2 ﾌｳﾄｳ 3 ﾌｳﾄｳﾌﾘｰ	手差しトレイの用紙サイズを設定します。 B410dn のみ表示されます。	○	○
	ﾃｻｼ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ OHP ﾗﾍﾞﾙｼ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ	手差しトレイ の用紙種別を設定します。 B410dn のみ表示されます。	◎	◎
	ﾃｻｼ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ｳｽｲｶﾐ ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ	手差しトレイ の用紙厚を設定します。 B410dn のみ表示されます。	◎	◎
	ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	ｲﾝﾁ ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎	◎
	ﾖｳｼﾊﾊﾞ ｻｲｽﾞ	86 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 216 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙の用紙長さを設定します。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎
	ﾖｳｼﾅｶﾞｻ ｻｲｽﾞ	140 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 279 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 356 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙の用紙長さを設定します。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	1 ﾌﾝ 5 ﾌﾝ 10 ﾌﾝ 15 ﾌﾝ 30 ﾌﾝ 60 ﾌﾝ 120 ﾌﾝ 240 ﾌﾝ	パワーセーブモードに移行するまでの時間を設定します。	○	○

5

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾞｳｻﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ PCL ESC/P PS3 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	プリンタ言語を選択します。 PS3 エミュレーションは B430dn のみ表示されます。	○	○
	ｾﾝﾄﾛ PS-ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	ASCII RAW	セントロからのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。B430dn のみ表示されます。	○	○
	USB PS-ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	ASCII RAW	USB からのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。B430dn のみ表示されます。	○	○
	NET PS-ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	ASCII RAW	NETWORK からのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。B430dn のみ表示されます。	○	○
	ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝﾗｲﾝ ｼﾞｮﾌﾞ	クリア可能なワーニングの表示消去タイミングを設定します。	○	○
	ｴﾗｰ ｼﾞﾄﾞｳ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝ ｵﾌ	メモリオーバフローや、用紙サイズやタイプが違うエラーなどの発生時、自動的にプリンタを復旧させるかどうかを設定します。 B410dn での初期値は「オン」、B430dn での初期値は「オフ」です。	○	○
	ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	ｵﾌ 30 ﾋﾞｮｳ 60 ﾋﾞｮｳ	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。この指定時間内に用紙がセットされない場合は、ジョブをキャンセルします。	○	○
	ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	ｵﾌ 5 ﾋﾞｮｳ 10 ﾋﾞｮｳ 20 ﾋﾞｮｳ 30 ﾋﾞｮｳ 40 ﾋﾞｮｳ 50 ﾋﾞｮｳ 60 ﾋﾞｮｳ 90 ﾋﾞｮｳ 120 ﾋﾞｮｳ 150 ﾋﾞｮｳ 180 ﾋﾞｮｳ 210 ﾋﾞｮｳ 240 ﾋﾞｮｳ 270 ﾋﾞｮｳ 300 ﾋﾞｮｳ	ジョブデータを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。	○	○
	ﾀｲﾑｱｳﾄ ﾛｰｶﾙ	0 ﾋﾞｮｳ 5 ﾋﾞｮｳ ～ 40 ﾋﾞｮｳ ～ 290 ﾋﾞｮｳ 295 ﾋﾞｮｳ 300 ﾋﾞｮｳ	ジョブエンド後の、各ローカルポート（セントロ , USB）の開放時間を設定します。 （ネットワークを除く）	○	○
	ﾀｲﾑｱｳﾄ ﾈｯﾄﾜｰｸ	0 ﾋﾞｮｳ 5 ﾋﾞｮｳ ～ 90 ﾋﾞｮｳ ～ 290 ﾋﾞｮｳ 295 ﾋﾞｮｳ 300 ﾋﾞｮｳ	ジョブエンド後の、ネットワークポートの開放時間を設定します。	○	○
	ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ ﾃｲｼ	［トナー　フソク］が表示されたときに印刷を継続させるかどうかを設定します。［テイシ］にすると「オンライン」を押すまでオフライン状態になります。	○	○
	ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ ｵﾌ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうかを設定します。	○	○
	ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾝ ｵﾌ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷するかどうかを設定します。	○	○
	ｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟ	ｵﾝ ｵﾌ	Sxs/start の有効 / 無効かを設定します。 B430dn のみ表示されます。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
PCL ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	ｼﾖｳ ﾌｫﾝﾄ	ﾅｲｿﾞｳ ﾌｫﾝﾄ ﾅｲｿﾞｳ ﾌｫﾝﾄ 2 ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ ﾌｫﾝﾄ	使用するフォントの場所を設定します。［ダウンロード フォント］は RAM にフォントがダウンロードされている場合に表示されます。	－	－
	ﾌｫﾝﾄ No.	C1 I0 S1	使用するフォントの番号を選択します。	－	－
	ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ	0.44CPI ～ 10.00CPI ～ 99.99CPI	フォントの幅を設定します。 （単位：Character/inch）［フォント No.］で選択されたフォントが固定スペースのアウトラインフォントの場合のみ表示されます。	－	－
	ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ	4.00 ﾎﾟｲﾝﾄ ～ 12.00 ﾎﾟｲﾝﾄ ～ 999.75 ﾎﾟｲﾝﾄ	フォントの高さを設定します。 （単位：ポイント）［フォント No.］で選択されたフォントが比例スペーシングのアウトラインフォントの場合のみ表示されます。	－	－
	ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ	WIN3.1J PC-8 PC-8 Dan/Nor ～	PCL のシンボルセットを選択します。 シヨウ フォント、フォント No. の変更により、設定されたフォント No. のフォントが設定されているシンボルセットを使用出来ない場合は、シンボルセットをそのフォントのデフォルトのシンボルセットに変更します。 デフォルトは、Win3.1J です。 その他のシンボルセットを以下に示します。 PC-8 Grk　VN Math　Greek-437　ISO-10 S/F PC-8 TK　VN US　Greek-437 Cy　ISO-11 Swe PC-775　Win 3.0　Greek-737　ISO-14 JASC PC-850　Win 3.1 Arb　Greek-8　ISO-15 Ita PC-851 Grk　Win 3.1 L/G　Greek-928　ISO-16 Por PC-852　Win 3.1 Blt　Hebrew NC　ISO-17 Spa PC-855　Win 3.1 Cyr　Hebrew OC　ISO-21 Ger PC-857 TK　Win 3.1 Grk　Hebrew-7　ISO-25 Fre PC-858　Win 3.1 Heb　Hebrew-8　ISO-57 Chi PC-862 Heb　Win 3.1 L1　IBM-437　ISO-60 Nor PC-864 L/A　Win 3.1 L2　IBM-850　ISO-61 Nor PC-866　Win 3.1 L5　IBM-860　ISO-69 Fre PC-866 Ukr　Wingdings　IBM-863　ISO-84 Por PC-869　Dingbats MS　IBM-865　ISO-85 Spa PC-1004　Symbol　ISO Dutch　ISO-Cyr Pi Font　OCR-A　ISO L1　ISO-Grk Plska Mazvia　OCR-B　ISO L2　ISO-Hebrew PS Math　OKI-OCRB　ISO L4　Kamenicky PS Text　HP ZIP　ISO L5　Legal Roman-8　USPSFIM　ISO L6　Math-8 Roman-9　USPSSTP　ISO L9　MC Text Roman Ext　USPSZIP　ISO Swedish1　MS Publish Serbo Croat1　Arabic-8　ISO Swedish2　PC Ext D/N Serbo Croat2　Bulgarian　ISO Swedish3　PC Ext US Spanish　CWI Hung　ISO-2 IRV　PC Set1 Ukrainian　DeskTop　ISO-4 UK　PC Set2 D/N VN Int'l　German　ISO-6 ASC　PC Set2 US	－	－
	A4 ｲﾝｼﾞ ﾊﾊﾞ	78 ｹﾀ 80 ｹﾀ	A4 用紙の自動改行する桁数を設定します。	－	－
	ﾊｸｼ ﾍﾟｰｼﾞ ｼﾞｮｶﾞｲ	ｵﾝ ｵﾌ	空白ページを印刷しないようにするか設定します。	○	○
	CR ﾄﾞｳｻ	CR ﾉﾐ CR+LF	CR コード受信時の動作を設定します。	－	－
	LF ﾄﾞｳｻ	LF ﾉﾐ LF+CR	LF コード受信時の動作を設定します。	－	－

5

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
PCL ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	ｲﾝｻﾂ ﾘｮｳｲｷ	ﾉｰﾏﾙ 1/5 ｲﾝﾁ 1/6 ｲﾝﾁ	用紙の印刷不可能領域を設定します。[ノーマル]は 1/4 インチです。	－	－
	ﾍﾟﾝﾊﾊﾞ ﾎｾｲ	ｵﾝ ｵﾌ	細い線が見えるように補正します。	－	－
	ﾄﾚｲ ID#				
	ﾃｻｼ ｼﾃｲ	1 2 〜 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、マニュアル指定の # を設定します。 B410dn のみ表示されます。	○	○
	ﾄﾚｲ 0 ｼﾃｲ	1 〜 4 〜 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、TRAY0(MPTray)指定の # を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ｼﾃｲ	1 〜 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、TRAY1 指定の # を設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 2 ｼﾃｲ	1 〜 5 〜 59	PCL5e エミュレーションでの給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、TRAY2 指定の # を設定します。 オプションのセカンドトレイユニット装着時のみ表示します。	○	○
ESC/P ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	ｶﾝｼﾞ ﾌｫﾝﾄ	ｼﾞﾄﾞｳ ﾐﾝﾁｮｳ ｶｸｺﾞｼｯｸ	使用する漢字書体を選択します。	－	－
	ANK ﾌｫﾝﾄ	ｼﾞﾄﾞｳ ﾛｰﾏﾝ ｻﾝｾﾘﾌ	使用する ANK 書体を選択します。	－	－
	ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ	ｶﾀｶﾅ ｸﾞﾗﾌｨｯｸ	ANK 文字コード表の拡張グラフィックス / カタカナコードを設定します。	－	－
	ZERO CHARACTER	ﾉｰﾏﾙ SLASHED	ANK のゼロをスラッシュ付きで印刷するか設定します。	－	－
	ｼｭｸｼｮｳ ｲﾝｻﾂ	ﾄｳﾊﾞｲ A4x2->A4 B4->A4 15 ｲﾝﾁ ->A4 10 ｲﾝﾁ ->A4	用紙の縮小方法を設定します。	－	－
	ｱﾀﾏﾀﾞｼ ｲﾁ	5 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 8.5 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 22 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	頭出し位置を設定します。 実際の印刷位置は土 2mm 程度の範囲で変化する場合があります。	－	－
	ﾖｺ ｵﾌｾｯﾄ	-1.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 0.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +20.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	編集方向に対し、全体の印刷位置を 0.5mm 単位で横方向に補正します。プラス方向に設定すると印刷位置を右に補正します。	－	－
	ﾀﾃ ｵﾌｾｯﾄ	-15.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 0.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +15.0 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	編集方向に対し、全体の印刷位置を 0.5mm 単位で縦方向に補正します。プラス方向に設定すると印刷位置を上に補正します。	－	－
	ﾐｷﾞﾏｰｼﾞﾝ	ﾖｳｼﾊﾊﾞ 136 ｹﾀ	右マージンを設定します。右マージンを超える文字がある場合、オートフッカイ　キノウで設定した処理を行います。	－	－
	CR ﾄﾞｳｻ	CR ﾉﾐ CR+LF	CR コード受信時の動作を設定します。	－	－
	ｵｰﾄﾌｯｶｲ ｷﾉｳ	CR+LF ﾑｺｳ	右マージンを越える文字がある場合の動作を設定します。	－	－

※ PCL エミュレーションメニューは、設定変更値を電源投入中は保持しますが、電源 OFF/ON によりデフォルト値に戻ります。

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ESC/P ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ	SELECTIN	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	DC1 および DC3 コマンドに対する SELECT IN 信号の適用を設定します。	－	－
	AUTOFEED	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	AUTO FEED XT 信号の適用を設定します。	－	－
	ﾐｯﾄﾞﾍﾝｶﾝ	ﾂｳｼﾞｮｳ ｼｬｼﾝ	180DPI → 300DPI 変換時の変換方法を設定します。	－	－
ｾﾝﾄﾛ ﾒﾆｭｰ	ｾﾝﾄﾛ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	パラレルインタフェースの有効 / 無効を設定します。	○	－
	ｿｳﾎｳｺｳ ｾﾝﾄﾛ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	双方向通信の有効 / 無効を設定します。	○	－
	ECP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	ECP モードの有効 / 無効を設定します。	○	－
	ACK ﾊﾊﾞ	ｾﾏｲ ﾌﾂｳ ﾋﾛｲ	コンパチ受信時の ACK 幅を設定します。	○	－
	ACK/BUSY ﾀｲﾐﾝｸﾞ	ACK IN BUSY ACK WHILE BUSY	コンパチ受信時の BUSY 信号と ACK 信号の出力順序を設定します。	○	－
	I-PRIME	3 ﾏｲｸﾛﾋﾞｮｳ 50 ﾏｲｸﾛﾋﾞｮｳ ﾑｺｳ	I-PRIME 信号の有効時間 / 無効を設定します。 B410dn での初期値は「3 マイクロビョウ」、B430dn での初期値は「ムコウ」です。	○	－
	ｵﾌﾗｲﾝ ｼﾞｭｼﾝ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	アラームが発生しても I/F 信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効 / 無効を設定します。 B430dn のみ表示されます。	○	○
USB ﾒﾆｭｰ	USB	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	USB インタフェースの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	ソフトリセットコマンドの有効 / 無効を設定します。 B410dn での初期値は「有効」、B430dn での初期値は「ムコウ」です。	○	○
	SPEED	480Mbps 12Mbps	USBI/F の最大転送速度を設定する。	○	○
	ｵﾌﾗｲﾝ ｼﾞｭｼﾝ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	アラームが発生しても I/F 信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効 / 無効を設定します。B430dn のみ表示されます。	○	○
	ｼﾘｱﾙﾅﾝﾊﾞ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	USB シリアルナンバーの有効 / 無効を設定します。	○	○
ﾈｯﾄﾜｰｸﾒﾆｭｰ	TCP/IP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	IP ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	IP v4 IP v4+v6 IP v6	使用する IP バージョンを設定します。 ただし、パネルから IPv6 に設定することはできません。 TCP/IP が [ムコウ] の場合は表示されません。	○	○
	NETBEUI	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	NETBEUI プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	－
	NETWARE	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	NetWare プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	－
	ETHERTALK	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	EtherTalk プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	ﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ	ｼﾞﾄﾞｳ 802.2 802.3 ETHERNET II SNAP	フレームタイプを設定します。 NETWARE が ［ムコウ］ の場合は表示されません。	○	－
	IP ｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ	ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄﾞｳ	IP アドレスの設定方法を設定します。 TCP/IP が ［ムコウ］ の場合は表示されません。	○	○
	IP ｱﾄﾞﾚｽ	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。 TCP/IP が ［ムコウ］ の場合は表示されません。	○	○
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。 TCP/IP が ［ムコウ］ の場合は表示されません。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ﾈｯﾄﾜｰｸﾒﾆｭｰ	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイアドレスを設定します。 TCP/IP が［ムコウ］の場合は表示されません。	○	○
	WEB	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	WEB の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP が［ムコウ］の場合は表示されません。	○	○
	TELNET	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	TELNET の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP が［ムコウ］の場合は表示されません。	○	○
	FTP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	FTP の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP が［ムコウ］の場合は表示されません。	○	○
	SNMP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	SNMP の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP と NETWARE の両方が［ムコウ］の場合は表示されません。	○	○
	ﾈｯﾄﾜｰｸﾉｷﾎﾞ	ﾌﾂｳ ｼｮｳｷﾎﾞ	フツウ：一般にはこの設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つHUB に接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが 2, 3 台の小さな LAN に接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 ショウキボ：コンピュータが 2, 3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合に効率よく動作できない場合があります。	○	○
	ﾊﾌﾞﾄﾉｾﾂｿﾞｸ	ｼﾞﾄﾞｳ 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	HUB LINK SETTING を設定します。	○	○
	ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞｾｯﾃｲ	ｼﾞｯｺｳ	ネットワークメニューの初期化を行います。	―	―
ﾒﾓﾘ ﾒﾆｭｰ	ｼﾞｭｼﾝ ﾊﾞｯﾌｧ ｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ 0.1MB 0.2MB 0.5MB 1MB 2MB	受信バッファサイズを設定します。 【表示条件】OP MENU の MEMORY MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
	ﾘｿｰｽｾｰﾌﾞ ｴﾘｱ	ｼﾞﾄﾞｳ ｵﾌ 0.1MB 0.2MB 0.5MB 1MB 2MB	リソースセービングエリアサイズを設定します。 B430dn のみ表示されます。 【表示条件】OP MENU の MEMORY MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ	X ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	片面印刷時の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 ドライバ設定の［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 【表示条件】OP MENU の SYS ADJUST MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
	Y ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	片面印刷時の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 ドライバ設定の［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 【表示条件】OP MENU の SYS ADJUST MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ X ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷時の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 ドライバ設定の［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 【表示条件】OP MENU の SYS ADJUST MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目（上段）	設定項目（下段）			
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ Y ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷時の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。 ドライバ設定の［印刷オプション］タブの印刷モードがイメージの場合、この設定は無効となります。 【表示条件】OP MENU の SYS ADJUST MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
	ｲﾝｻﾂｲﾁ	ﾁｭｳｵｳ ﾋﾀﾞﾘﾖｾ	用紙セットの基準位置を設定します。通常［チュウオウ］で使用します。 【表示条件】OP MENU の SYS ADJUST MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
	ﾍｷｻ ﾀﾞﾝﾌﾟ	ｼﾞｯｺｳ	16 進ダンプで印刷します。16 進ダンプの印刷を終了するには、電源を OFF にします。 【表示条件】OP MENU の SYS ADJUST MENU を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
ｲﾝｻﾂ ｼｭｳｹｲ	ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	****	印刷集計メニューに入るためのパスワードを入力します。 パスワード番号のデフォルトは“0000”です。	○	○
	ｼｭｳｹｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	印刷集計機能の有効 / 無効を切り替えます。	○	○
	ｶｳﾝﾀ ﾘｾｯﾄ	ｼﾞｯｺｳ	印刷集計機能のセクションカウンタをクリアします。	○	○
	ｸﾞﾙｰﾌﾟｶｳﾝﾀ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	" シュウケイケッカ " レポートにセクションカウンタを表示するかどうかを設定します。	○	○
	ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ﾍﾝｺｳ		" インサツ　シュウケイ " に入るための新しいパスワードを設定します。	○	○
	ｱﾀﾗｼｲ ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ	****	パスワード番号を変更できます。新しいパスワード番号を入力します。	○	○
	ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｻｲﾆｭｳﾘｮｸ	****	新しいパスワードを再度入力します。	○	○
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	ﾒﾆｭｰ ﾘｾｯﾄ	ｼﾞｯｺｳ	メニューの設定値を初期化します。	○	○
	ﾒﾆｭｰ ｾｯﾃｲﾁ ﾎｿﾞﾝ	ｼﾞｯｺｳ	現在のメニュー設定を保存します。B430dn のみ表示されます。	○	○
	ﾎｿﾞﾝﾒﾆｭｰ ﾆ ﾓﾄﾞｽ	ｼﾞｯｺｳ	保存しているメニュー設定に変更します。B430dn のみ表示されます。	○	○
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	パワーセーブモードの有効 / 無効を設定します。有効時のパワーセーブ移行時間はシステムコウセイメニューの［パワーセーブ　イコウジカン］から変更してください。	○	○
	ﾌﾂｳｼ ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
	ｲﾝｻﾂﾉｳﾄﾞ	0 +1 +2 -2 -1	印刷濃度を設定します。	◎	◎
	ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ	ｲﾝｻﾂ	クリーニング印刷を実行します。	○	○
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ﾍﾝｺｳ	NEW PASSWORD	****	パスワード番号を変更できます。新しいパスワード番号を入力します。 【表示条件】OP MENU の MENU LOCKOUT を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
	VERIFY PASSWORD	****	新しいパスワードを再度入力します。 【表示条件】OP MENU の MENU LOCKOUT を ENABLE に設定すると表示します。	○	○
ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ nnn%	ドラムの残り寿命を表示します。	○	○
	ﾄﾅｰ (n.nK)	ﾉｺﾘ nnn%	トナーの残量を表示します。 トナー残量は目安です。イメージドラムカートリッジの交換時に使用途中のトナーカートリッジを付けると、正しい残量は表示されません。 n.nK は以下のようにトナーの種類を示します。 1.5K : スタータートナーカートリッジ 3.5K : 標準トナーカートリッジ 7.0K : 大容量トナーカートリッジ	○	○

5

プリンタのアドミニストレータメニュー一覧

ユーザメニューの各カテゴリの有効 / 無効などを設定できます。無効のカテゴリはユーザメニューに表示されません。
システム管理者の方のみ使用してください。

メモ　メニューマップ印刷では無効にしたカテゴリも印刷されます。

プリンタの操作パネル (B430dn) で行う設定項目です。B410dn での変更方法については「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) をご覧ください。

変更方法

1. プリンタの電源を OFF（〇）にします。
2. 設定ボタンを押しながらプリンタの電源を ON にします。[OP MENU] が表示されたら指を離します。
3. または ボタンを押し、設定する項目を表示し、 設定ボタンを押します。
4. または ボタンを押し、目的の値を表示します。
5. 設定ボタンを押し、値の右側に［*］を付けます。
6. オンラインボタンを押し、[印刷できます] にします。

「設定値」の網かけは初期の値です。

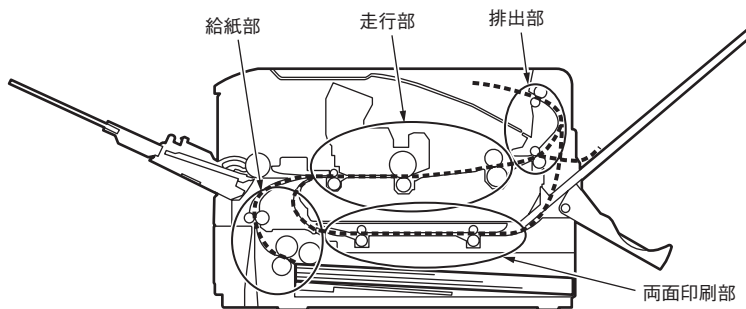
カテゴリ	操作パネル表示		内　容
	設定項目 (上段)	設定項目 (下段)	
OP MENU	ALL CATEGORY	ENABLE DISABLE	ユーザメニューのすべてのカテゴリの有効 / 無効を設定します。
	INFORMATION MENU	ENABLE DISABLE	インフォメーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	SHUTDOWN MENU	ENABLE DISABLE	シャットダウンメニューの有効 / 無効を設定します。
	PRINT MENU	ENABLE DISABLE	インサツメニューの有効 / 無効を設定します。
	MEDIA MENU	ENABLE DISABLE	メディアメニューの有効 / 無効を設定します。
	SYS CONFIG MENU	ENABLE DISABLE	システムコウセイメニューの有効 / 無効を設定します。
	PCL EMULATION	ENABLE DISABLE	PCL エミュレーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	ESC/P EMULATION	ENABLE DISABLE	ESC/P エミュレーションメニューの有効 / 無効を設定します。
	PARALLEL MENU	ENABLE DISABLE	セントロメニューの有効 / 無効を設定します。
	USB MENU	ENABLE DISABLE	USB メニューの有効 / 無効を設定します。
	NETWORK MENU	ENABLE DISABLE	ネットワークメニューの有効 / 無効を設定します。
	MEMORY MENU	ENABLE DISABLE	メモリメニューの有効 / 無効を設定します。
	SYS ADJUST MENU	ENABLE DISABLE	システムホセイメニューの有効 / 無効を設定します。
	MAINTENANCE MENU	ENABLE DISABLE	メンテナンスメニューの有効 / 無効を設定します。
	USAGE MENU	ENABLE DISABLE	ジュミョウメニューの有効 / 無効を設定します。

カテゴリ	操作パネル表示		内　容
	設定項目（上段）	設定項目（下段）	
OP MENU	MENU LOCKOUT	ENABLE DISABLE	MENU の Lockout 機能の有効 / 無効を設定します。
	PANEL LOCKOUT	ENABLE DISABLE	PANEL LOCKOUT 機能の有効 / 無効を設定します。
CONFIG MENU	NEARLIFE LED	ENABLE DISABLE	トナー、ドラムのニアライフワーニング発生時の LED 点灯制御の設定をします。
FILE SYS MAINTE1	FLASH INITIALIZE	EXECUTE	レジデント FLASH を初期化します。 【表示条件】OP MENU の FILE SYS MAINTE2 の INITIAL LOCK を NO に設定すると表示します。
FILE SYS MAINTE2	INITIAL LOCK	YES NO	BlockDevice(FLASH) の初期化を伴う設定変更をさせないように設定します。 【表示条件】インサツ　シュウケイのシュウケイケッカ　インサツをムコウに設定すると表示します。
PS MENU	L1 TRAY	TYPE1 TYPE2	TYPE1 はレベル 1 オペレータのトレイ選択番号を 1 から有効とし、TYPE2 は 0 から有効に設定します。B430dn のみ表示されます。
SIDM MENU	SIDM MANUAL ID#	0 ≀ 2 ≀ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、手差し指定の # を設定します。
	SIDM MANUAL2 ID#	0 ≀ 3 ≀ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、手差し指定の # を設定します。
	SIDM MP TRAY ID#	0 ≀ 4 ≀ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、マルチパーパストレイ指定の # を設定します。 B430dn のみ表示します。
	SIDM TRAY1 ID#	0 1 ≀ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ 1 指定の # を設定します。
	SIDM TRAY2 ID#	0 ≀ 2 ≀ 5 ≀ 9	ESC/P コマンドでの給紙先指定コマンドで、セカンドトレイユニット指定の # を設定します。 オプションのセカンドトレイユニット装着時のみ表示します。
LANGUAGE MENU	LANG INITIALIZE	EXECUTE	FLASH に搭載されているメッセージファイルを初期化します。

5

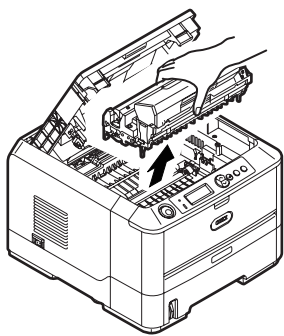
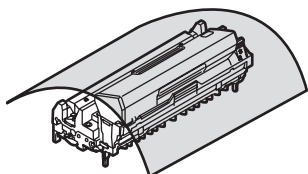
紙づまりになったとき

⚠警告	
	装置の分解は、発煙等の重大な障害の原因、または感電等の危険がありますので、絶対に行わないでください。

紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシサイズ　エラー］、［ヨウシジャム］メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 プリンタの電源を OFF（○）にし、トップカバーを開きます。

⚠警告	やけどのおそれがあります。	

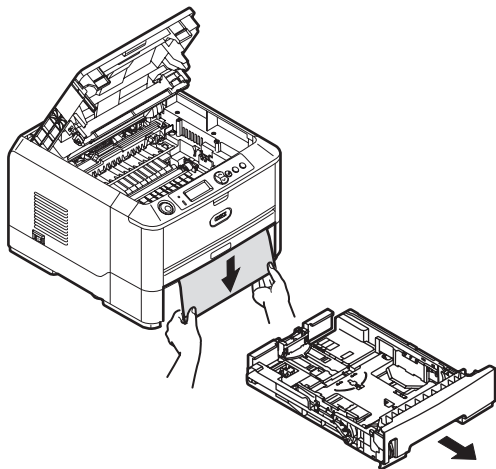
定着器の部分は高温になっていますので、触らないでください。

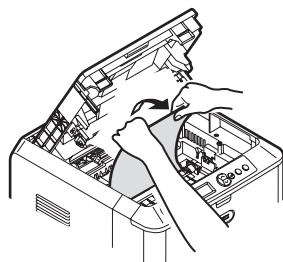
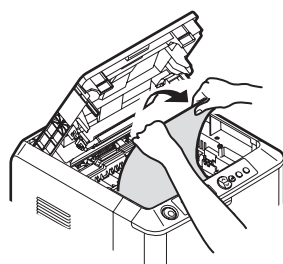
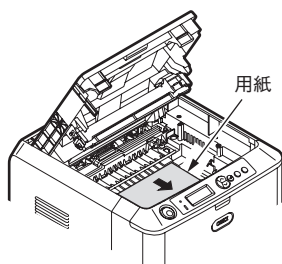
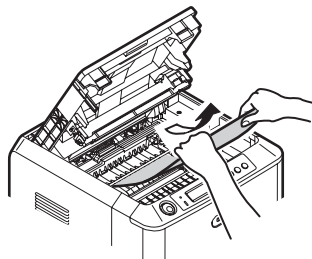
2 イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジを取り出します。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上放置する場合は、イメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせてください。
  また、黒い紙をかぶせた状態においても、1 時間以上は放置しないでください。

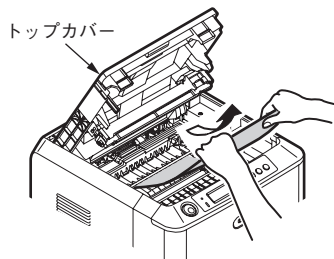
3 つまった用紙を取り除きます。

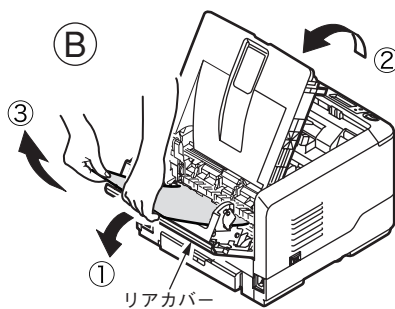
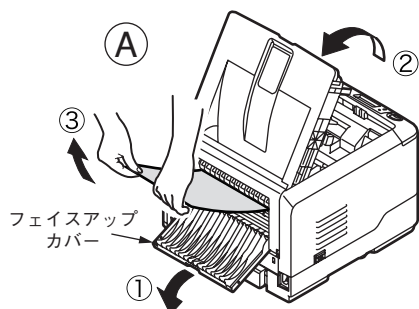
用紙カセット部（ヨウシジャム）

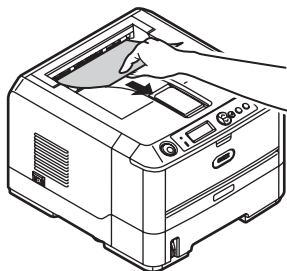
用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

プリンタ内部（ヨウシジャム、ヨウシサイズエラー）

- 用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙の先端をつかみ、ゆっくり引き出します。

- 用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印の方向にずらしてから用紙の先端部をつかみ、ゆっくり引き出します。

- 用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙の後端部をつかみ、ゆっくり引き出します。

用紙排出部（ヨウシジャム）

- 用紙後端がプリンタ内部に見えている場合は、つまっている用紙の後端をつかみ、ゆっくり引き出します。

注 用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

- 用紙の後端が見えず、用紙先端が排出部に見えている場合は、用紙の先端をつかんでゆっくり引き出します。

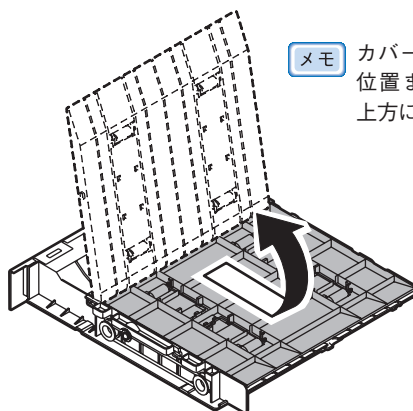
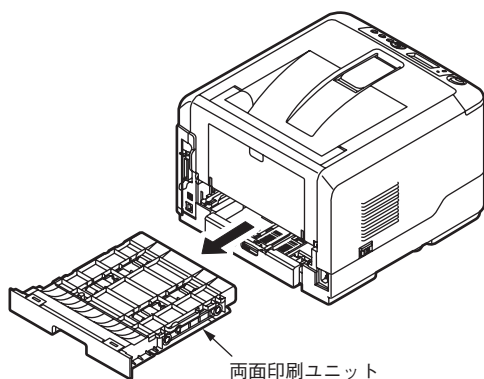
  Ⓐの方法で用紙が取り除けない場合は、Ⓑの方法で取り出します。Ⓑの場合は、必ずリアカバーを先に開けてからトップカバーを開けてください。閉じるときはトップカバーを閉めてからリアカバーを閉めてください。

注 Ⓑの場合、逆の手順ではカバーが開閉できません。

- 用紙が取り出せない場合は、無理に引き出さず、次のようにして用紙を取り除きます。

❶ イメージドラムカートリッジをプリンタに戻し、トップカバーを閉じます。

❷ 電源を OFF、ON し、モータが回転を始めたら、用紙先端をつかんで引き出します。

注 給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないかチェックしてください。また、トップカバーをいったん開閉しないとアラーム表示を解除できません。

両面印刷ユニット部（ヨウシジャム）

両面印刷ユニットを引き抜いて開き、用紙を取り除きます。
プリンタ内部に用紙が残っていれば取り除きます。

メモ カバーを矢印のように、とまる位置までスライドさせてから、上方に開きます。

4 イメージドラムカートリッジを戻し、トップカバーを閉じます。

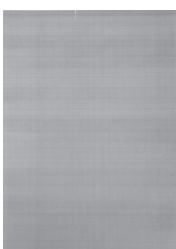
印刷できない

注 アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

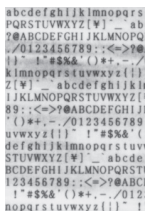
印刷できない		
プリンタの電源が OFF になっています。	☞	プリンタの電源を ON にしてください。
［オフライン］になっています。	☞	「オンライン」ボタンを押して［オンライン］にしてください。
ケーブルが外れています。	☞	ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞	予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタアイコンが［オフライン］になっています。	☞	プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。

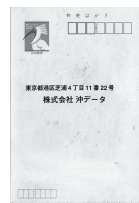
印刷できない（ネットワーク接続の場合）		
プリンタの電源を入れてから、ネットワークケーブルを接続しました。	☞	プリンタの電源を切り、ネットワークケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
ハブとの相性が合いません。	☞	❶ユーザーズマニュアル（応用編）の「困ったときには」を参照してください。 ❷ハブで動作モードを［10BASE-T HALF］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）
プリンタとコンピュータの IP アドレスの設定が間違っています。	☞	ネットワーク管理者に確認してください。
OKI LPR ユーティリティでプリンタが「停止中」になっています。	☞	OKI LPR ユーティリティでプリンタを選択し、「リモートプリント」メニューの「一時停止」のチェックを外してください。

印刷できない（USB 接続の場合）		
USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
USB ハブを使っています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
プリンタドライバの［印刷品位］または［印刷品質］で［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］または［印刷品質］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
LED ヘッドが汚れています。	☞	柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
異物がつまっています。	☞	イメージドラムカートリッジを交換してください。

縦方向にかすれる。	
LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い	
トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ [用紙メニュー]の[用紙タイプ]、[用紙厚]を適切な値にしてください。または、[用紙厚]を 1 つ厚い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してください。
再生紙を使用しています。	☞ [用紙メニュー]の[用紙厚]を1 つ厚い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、B430dn では 「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では 「プリ ンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。	
用紙が湿気を含んでいるか ,乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
［フツウシ　クロ　セッティング］の設定が不適切です。	☞ ［メンテナンスメニュー］で［フツウシ　クロ　セッティング］の値を変更してみてください。　メニューの変更方法については、B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してください。

縦方向にスジが入る。	
イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。	
約 94mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
約 30mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
約 63mm 周期の場合は、定着器に傷がついています	☞ お客様相談センターにお問い合わせください。
イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

5

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ ［メディアメニュー］の［メディアタイプ］、［メディアウェイト］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してしてください。
再生紙を使用しています。	☞ ［メディアメニュー］の［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ) ,B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してしてください。

用紙端部が帯状に薄く汚れる。	
用紙や湿度が影響しています。	☞ ［メンテナンスメニュー］で［フツウシ　クロ　セッティング］の値をー 1 もしくはー 2 へ変更してみてください。　メニューの変更方法については、B430dn ではメニューの変更方法については「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は使用できません。新しい用紙を使用してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙トレイに用紙を 1 枚だけセットしています。	☞ 用紙トレイには用紙は複数枚でセットしてください。
B410dn で手差し口に複数枚の用紙をセットしています。	☞ B410dn で手差し口は用紙を 1 枚だけセットしてください。
用紙トレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙トレイの用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差し口の手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。(50 ページ参照)
連量 76 ～ 90kg の用紙、封筒、ラベル紙を用紙トレイにセットできません。	☞ 連量 76 ～ 90kg の用紙、往復はがき、封筒、ラベル紙は用紙トレイから印刷できません。マルチパーパストレイ（B430dn）、手差し口（B410dn）にセットしてください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ ［メディアメニュー］の［メディアウェイト］を 1 つ薄い紙の値にしてください。　メニューの変更方法については、B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ) ,B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ ［メディアメニュー］の［メディアタイプ］、［メディアウェイト］を適切な値にしてください。　メニューの変更方法については、B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してしてください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。

故障かな？と思ったとき

電源を ON にしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ 応用編「操作パネルのメッセージ」をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ 規格に合ったケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ ［システムコウセイメニュー］の［タイムアウトインサツ］を長く設定してください。　メニューの変更方法については,B430dn では「プリンタのユーザメニュー一覧」(64 ページ)、B410dn では「プリンタメニューセットアップツール」(83 ページ) を参照してしてください。

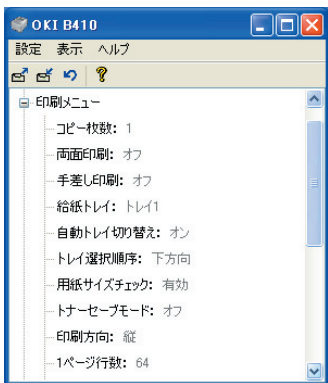
異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

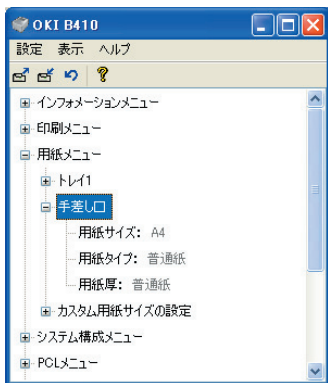
すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
過熱防止のために、印刷速度が遅くなったり、停止することがあります。	☞ プリンタの温度が下がると正常印刷できます。しばらくお待ちください。

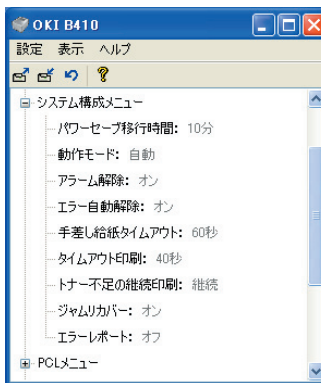
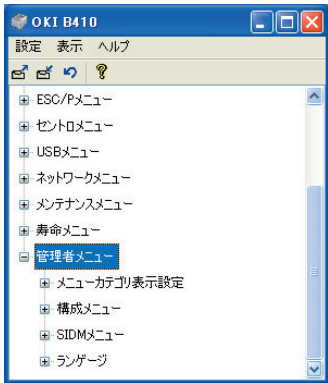
プリンタメニューセットアップツール（B410dn のみ）

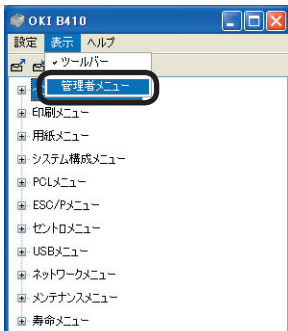
プリンタメニューセットアップツールは、B410dn のプリンタメニューを設定するユーティリティです。用紙サイズなどを設定できます。
Windows 用と MacOSX 用があります。
B430dn では使用できません。

動作環境

Windows Vista/XP/2000/Server 2003
Mac OS X 10.1 ～ 10.4.10

注 MacOS9 では使用できません。Web ブラウザで設定してください。

プリンタメニューセットアップツールのインストール

Windows ではプリンタメニューセットアップツールは B410 プリンタドライバをインストールすると自動的にインストールされます。
Mac OS X の場合は、応用編をご覧ください。

プリンタメニューセットアップツールで設定できる項目の例

〈印刷メニュー〉

〈用紙メニュー〉

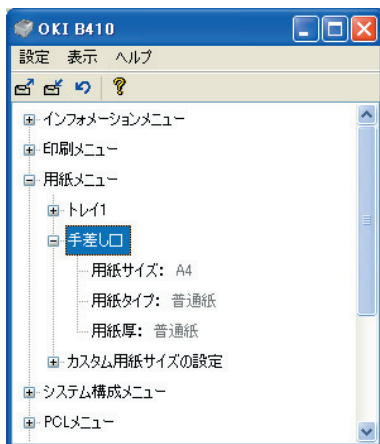
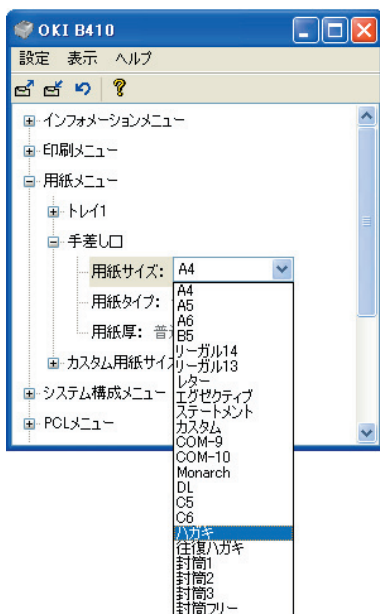
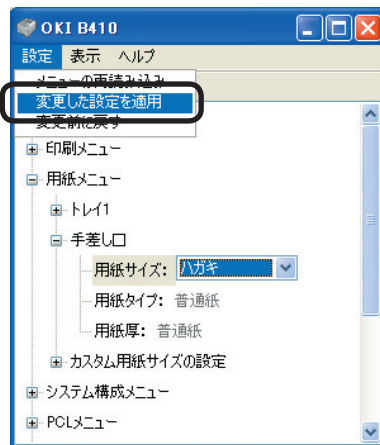
〈システム構成メニュー〉

〈管理者メニュー〉

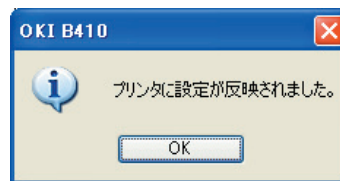
メモ
- ［アドミニストレータメニュー］は、プリンタメニューセットアップツールでは［管理者メニュー］と表示されます。
- 〈管理者メニュー〉を表示するには、［表示］メニューから［管理者メニュー］を選択します。

プリンタメニューセットアップツールを使います

ここでは WindowsXP の例を示します。
Mac OS X の場合は、応用編をご覧ください。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］-［沖データ］-［OKI B410dn プリンタメニューセットアップツール］-［プリンタメニューセットアップツール］を選択します。

❷ 設定したいメニューを選択します。
⊞をクリックすると、メニューの項目が開きます。

❸ ∨をクリックし、設定したい値を選択します。

❹［変更した設定を適用］を選択します。

「プリンタに設定が反映されました」と表示されると、変更は完了です。

5

Windows XP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack 1 セキュリティ強化機能搭載では、Windows ファイアーウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
プリンタドライバインストーラ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題あ りません。プリンタの検索ができない場合でも、「TCP/IP 接続」画面で「IP アドレス」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定で きます。
NIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）	プリンタ検索、NIC の設定が行えません。	ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索、NIC の設定ができなくなります。 同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。 ルータを超えるプリンタの検索、NIC の設定を行う場合は、［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、AdminManager を追加し、チェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます。
Web ブラウザ	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer の［ツール］メニューの［ポップアップブロックの設定］を開き、［許可する Web サイトのアドレス］にプリンタの IP アドレスを追加してください。

※ 詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

Windows Vista に関する制限事項について

該当ユーティリティ	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ（PS） Network Extension NIC セットアップユーティリティ（AdminManager, Quick Setup）	ヘルプが表示されない。	Windows Vista でのヘルプの表示には対応していません。
プリンタドライバ全般 Network Extension NIC セットアップユーティリティ（AdminManager, Quick Setup）	「ユーザアカウント制御」画面が表示される。	インストーラやユーティリティの起動時などで、「ユーザアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、［続行］をクリックしてください。［キャンセル］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
Network Extension プリンタメニューセットアップツール（B410dn のみ）	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず［このプログラムは正しくインストールされました］をクリックしてください。
Network Extension プリンタメニューセットアップツール（B410dn のみ）	「XXX のアンインストール中にエラーが発生しました。既にアンインストールされている可能性があります。［プログラムと機能］の一覧から XXX を削除しますか？」というメッセージが表示される。（XXX はユーティリティ名）	アンインストール時、「Install Wizard の完了」画面で［はい、今すぐコンピュータを再起動します］を選択し、［完了］をクリックすると、左記のメッセージが一瞬表示される場合がありますが、何も操作しなくとも PC が再起動され、アンインストールも正しく行われますので問題ありません。
プリンタメニューセットアップツール（B410dn のみ）	Windows Vista(32bit 版) でのパラレル接続で接続エラー表示となることがある。	Windows Vista(32bit版) のパラレル接続で接続エラー表示となる場合はメニュー設定を管理者権限で再起動するか PC を再起動してください。この操作は一度行えば以降は不要です。
プリンタメニューセットアップツール（B410dn のみ）	Windows Vista(64bit版) でのパラレル接続ができない。	Windows Vista(64bit版) のパラレル接続はサポートしておりません。

前へ　次へ　戻る　検索する

ユーザーサポートサービス

保証について

本製品には「保証書」は添付されていません。お客様登録をしていただくことにより､製品保証書を発行させていただきます。「COREFIDO（コアフィード）」シリーズの5年間無償保証を受けるには、お客様登録が必要です。
インターネットから弊社ホームページ（http://www.okidata.co.jp）へアクセスしていただき、登録をお願いいたします。インターネット環境がご利用になれない場合は、お客様相談センターへお電話ください。書類にて登録ができる「お客様登録申込書」を郵送させていただきます。

- 「製品保証書」は、記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「製品保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。保証期間は「製品保証書」に記載されています。
- 「製品保証書」を提示されない場合や、「製品保証書」の字句が書き換えられている場合など、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ）の費用は、保証期間中でもお客様のご負担とさせていただきます。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守期間中であっても有償になります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください）
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。

http://www.okidata.co.jp

プリンタのご相談と修理について

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次ページの「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。
なお、内容確認のため、録音をさせていただいております。

お客様相談センター　　0120-654-632
（携帯電話からは 03-5846-5921）

受付時間　9 : 00 〜 20 : 00 月曜日〜金曜日
9 : 00 〜 17 : 00 土曜日
(但し　祝日、年末年始等を除く)

※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆ プリンタのサポートサービスは（株）沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。

b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。

c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提共，アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。

d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX、Linux 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿＿＿ 製造番号：＿＿＿＿＿＿＿＿ 購入月：＿＿＿年＿＿月

追加オプション： なし ・ あり（ ）

コンピュータ環境

□Windows バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

□Mac OS バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

□パラレル □USB □ネットワーク

□TCP/IP □IPX/SPX □EtherTalk □NetBEUI □その他（ ）

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿ バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿＿ バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容 ：＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタのLEDランプの状態：＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：□正常 □印刷できない

他のコンピュータからの印刷 ：□正常 □印刷できない

補修用部品の保有年数について

本プリンタの補修用部品の保有年数は、製造終了後５年間とさせていただきます。詳しくは、沖データホームページをご覧ください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みの沖データ製プリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。下の用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX、または、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）
- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ 1 本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　：
ご住所　：
お電話番号　：
回収ご希望日　：　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

品名	数量
イメージドラムカートリッジ	個
トナーカートリッジ	個
定着器オイルローラ	個
廃棄トナーボックス	個
転写ベルトユニット	個
定着器ユニット	個
インクリボンカートリッジ	個
その他沖データ製消耗品	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　　個口

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

仕様

主な仕様

B430dn

項目	仕様
印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	1200 × 1200 ／ 600 × 600 ドット / インチ
印刷色	黒
CPU	PowerPC 405PS（297MHz）
RAM 容量	64MB（最大 192MB）
対応 OS	Windows Vista/XP/2000/Server 2003 日本語版、 MacOS9.0 ～ 9.2.2/Mac OS X Classic 環境日本語版 /Mac OS X 10.2 ～ 10.5.2 日本語版 詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PostScript3 エミュレーション、PCL5e エミュレーション、ESC/P 24-J84 準拠（ドットプリンタエミュレーション）
内蔵フォント	PSE：日本語 2 書体、欧文 136 書体　　PCL5e：日本語 4 書体、欧文 91 書体 ESC/P：日本語 2 書体、欧文 2 書体
インタフェース	IEEE Std 1284-1994 準拠パラレル、USB（High Speed USB をサポート）、100BASE-TX/10BASE-T
印刷速度 *1	最大 28 ページ / 分（A4/ コピーモード　はがき、封筒を除く）
用紙サイズ *2	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ、ステートメント、フリー、はがき、往復はがき、封筒（9 種）
用紙種類 *2	普通紙（連量 55 ～ 105kg）、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート
給紙方法 *2	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙／手差し 1 枚給紙 セカンドトレイユニット（オプション）による自動給紙
給紙容量	用紙カセット：普通紙 250 枚／連量 55kg　総厚 25mm 以下 セカンドトレイユニット（オプション）：普通紙 530 枚／連量 55kg　総厚 53mm 以下 マルチパーパストレイ：普通紙 50 枚／連量 55kg、はがき 25 枚　総厚 5mm 以下 封筒 10 枚 /85g/m^2　総厚 5mm 以下
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）/ フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約 50 枚 / 連量 55kg　　フェイスダウン：約 150 枚 / 連量 55kg
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度 *3	書き出し位置精度 ± 2mm　用紙の斜行 ± 1mm/100mm　画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 55kg の場合）
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz
消費電力	動作時：最大 800W、平均 450W(25℃) 待機時：平均 70W(25℃) 省電力モード時：（オプション未装着時）6W 以下 （オプション装着時）　最大 7W
突入電流	76A 以下 (25℃)
使用環境条件	動作時：10 ～ 32℃／ 20 ～ 80% RH（最高湿球温度 25℃　最高乾球湿球温度差 2℃） 停止時：0 ～ 43℃／ 10 ～ 90% RH（最高湿球温度 26.8℃　最高乾球湿球温度差 2℃）
印刷品質保証条件	温度 10℃時　湿度 30 ～ 78% RH、温度 32℃時　湿度 30 ～ 54% RH、 湿度 30% RH 時　温度 10 ～ 32℃、湿度 80% RH 時　温度 18 ～ 27℃
標準使用条件	平均電源 ON 時間　：200H/ 月　　平均印刷枚数　：3,000 枚 / 月
消耗品	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ
装置寿命	5 年または 20 万枚 (平均印刷枚数：3,000 枚／月)
重　量 *4	約 10.6kg *4

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法と排出方法に制限があります。
*3：両面印刷時を除きます。
*4：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。

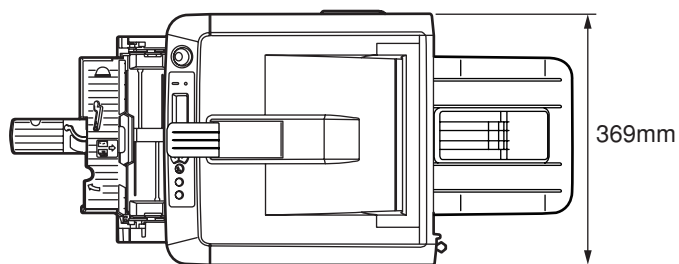
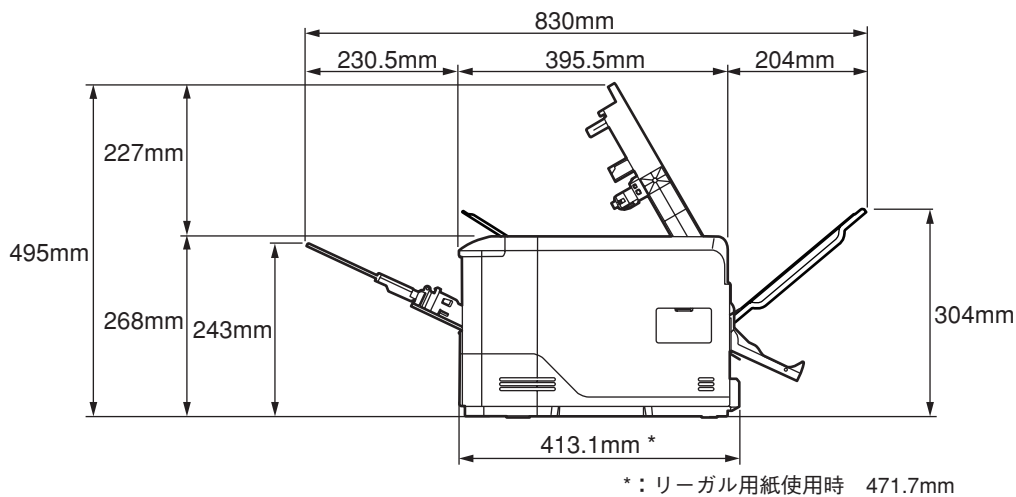
付録

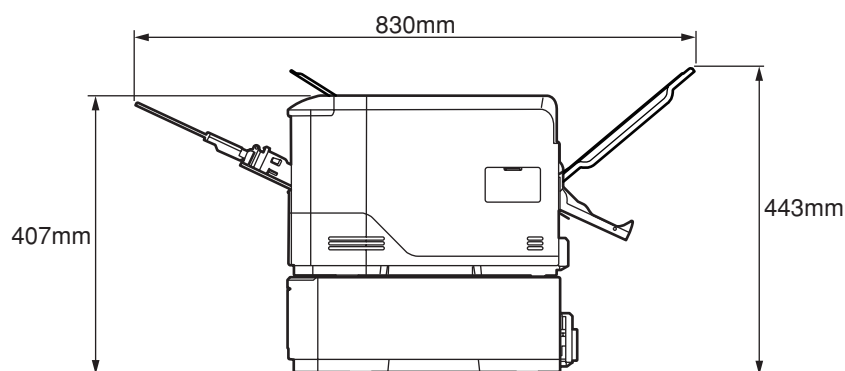
B410dn

印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600 × 600 ／ 600 × 2400 ／ 600 × 1200 ドット / インチ
印刷色	黒
CPU	PowerPC 405PS（297MHz）
RAM 容量	32MB（最大 160MB）
対応 OS	Windows Vista/XP/2000/Server 2003 日本語版、 MacOS9.0 ～ 9.2.2/Mac OS X Classic 環境日本語版 /Mac OS X 10.2 ～ 10.5.2 日本語版 詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PCL5e エミュレーション、ESC/P 24-J84 準拠（ドットプリンタエミュレーション）
内蔵フォント	PCL5e：日本語 4 書体、欧文 91 書体　　ESC/P：日本語 2 書体、欧文 2 書体
インタフェース	IEEE Std 1284-1994 準拠パラレル、USB（High Speed USB をサポート）、100BASE-TX/10BASE-T
印刷速度 *1	最大 28 ページ / 分（A4/ コピーモード　はがき、封筒を除く）
用紙サイズ *2	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ、ステートメント、フリー、はがき、往復はがき、封筒（9 種）
用紙種類 *2	普通紙（連量 55 ～ 105kg）、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート
給紙方法 *2	用紙カセットによる自動給紙、手差しによる 1 枚給紙 セカンドトレイユニット（オプション）による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　：普通紙 250 枚／連量 55kg　総厚 25mm 以下 セカンドトレイユニット（オプション）：普通紙 530 枚／連量 55kg　総厚 53mm 以下
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）/ フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約 50 枚 / 連量 55kg　　フェイスダウン：約 150 枚 / 連量 55kg
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度 *3	書き出し位置精度 ± 2mm　用紙の斜行 ± 1mm/100mm　画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 55kg の場合）
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz
消費電力	動作時　：最大 800W、平均 450W(25℃) 待機時　：平均 70W(25℃) 省電力モード時：（オプション未装着時）6W 以下 （オプション装着時）　最大 7W
突入電流	76A 以下 (25℃)
使用環境条件	動作時：10 ～ 32℃／ 20 ～ 80% RH（最高湿球温度 25℃　最高乾球湿球温度差 2℃） 停止時：0 ～ 43℃／ 10 ～ 90% RH（最高湿球温度 26.8℃　最高乾球湿球温度差 2℃）
印刷品質保証条件	温度 10℃時　湿度 30 ～ 78% RH、温度 32℃時　湿度 30 ～ 54% RH、 湿度 30% RH 時　温度 10 ～ 32℃、湿度 80% RH 時　温度 18 ～ 27℃
標準使用条件	平均電源 ON 時間　：200H/ 月　　平均印刷枚数　：3,000 枚 / 月
消耗品	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ
装置寿命	5 年または 20 万枚 (平均印刷枚数：3,000 枚／月)
重　量 *4	約 10.6kg *4

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法と排出方法に制限があります。
*3：両面印刷時を除きます。
*4：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。

外形寸法

平面図

側面図

*：リーガル用紙使用時　471.7mm

セカンドトレイユニット（オプション）装着時

ユーザーズマニュアル（応用編）の内容

消耗品一覧

これらの消耗品はプリンタをお買い求めの販売店でお求めください。

品名	型名	内容
エクセレントホワイト（A4）	PPR-CA4NA	A4用紙，250枚×8束/箱
エクセレントホワイト（A4厚口）	PPR-CA4DA	両面印刷用A4用紙，250枚×8束/箱
イメージドラムカートリッジ	ID-M4D	イメージドラムカートリッジ
トナーカートリッジ	TNR-M4D1	トナーカートリッジ
大容量トナーカートリッジ	TNR-M4D2	大容量トナーカートリッジ

- 用紙の保管方法は、46ページを参照してください。
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジについては、以下の注意事項をご覧ください。
  - ・商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
    純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
    純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
  - ・開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
  - ・ご使用になるまで、開封しないでください。
  - ・直射日光をさけ、温度：0～35℃、湿度；30～85%RHの範囲にある場所で保管してください。
  - ・周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
  - ・幼児の手が届かない所に保管してください。

オキページプリンタ
B430dn/B410dn
ユーザーズマニュアル（セットアップ編）

発行日　2008年　11月　第3版
発行者　株式会社 沖データ

44028501EE

お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは03-5846-5921)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し、祝日、年末年始等を除く）